

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第51週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-9

< インフルエンザ >
定点当たり報告数は第41週以降増加が続いており、第51週は4.68であった



病原体情報
P.10-14

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン / RSウイルス 2008年



速報
P.15

集団発生事例から分離されたA/H1N1亜型インフルエンザウイルスについて - 仙台市



海外感染症情報
P.16-17

コンゴ民主共和国でのエボラ出血熱の流行 / ジンバブエにおけるコレラの流行



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(51週)
P.19-24



51週のデータ
P.25-37



発生動向総覧

2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

< 第51週コメント > 12月24日集計分

全数報告の感染症

注意：これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核292例

3類感染症

細菌性赤痢6例 感染地域：長野県2例、ネパール2例、パラグアイ1例、タイ/ネパール1例

腸管出血性大腸菌感染症28例(有症者12例、うちHUS 1例)

感染地域：国内28例

国内の感染地域：大分県5例、広島県3例、佐賀県3例¹⁾、山口県2例、熊本県2例、宮城県1例、山形県1例、群馬県1例、東京都1例、神奈川県1例、新潟県1例、岡山県1例、長崎県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)3例

集団発生：¹⁾全例が、第47～48週の18例とともに、同一保育園に関連した集団発生

年齢群：3歳(2例)、4歳(1例)、5歳(1例)、6歳(1例)、8歳(1例)、10代(3例)、20代(4例)、30代(8例)、40代(2例)、50代(2例)、60代(1例)、70代(1例)、80代(1例)

血清型・毒素型：O157 VT α 12例)、O157 VT1・VT α 5例)、O26 VT1(2例)、O103 VT1(2例)、O146 VT α 2例)、O15 VT1・VT α 1例)、O26 VT1・VT α 1例)、O157 VT1(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数：4,292例(有症者2,801例、うちHUS 94例、死亡8例)

腸チフス1例

感染地域：フィリピン

パラチフス1例

感染地域：バングラデシュ

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域：中国

A型肝炎1例

感染地域：東京都

つつが虫病22例

感染地域：千葉県6例、鹿児島県5例、高知県3例、茨城県2例、宮崎県2例、群馬県1例、愛知県1例、和歌山県1例、大分県1例

デング熱1例

感染地域：ボリビア

マラリア1例

熱帯熱__感染地域：ニジェール

レジオネラ症7例(肺炎型7例)

感染地域: 埼玉県2例、茨城県1例、群馬県1例、京都府1例(温泉) 兵庫県/京都府(温泉)1例、国内(都道府県不明) 1例

年齢群: 30代(1例) 40代(2例) 60代(2例) 80代(2例)

レプトスピラ症1例

感染地域: 沖縄県__感染原因: 不明

5類感染症

アメーバ赤痢12例(腸管アメーバ症11例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 愛知県2例、福島県1例、埼玉県1例、兵庫県1例、山口県1例、熊本県1例、沖縄県1例、国内(都道府県不明) 2例、韓国1例、中国/インド/クウェート1例

感染経路: 経口感染4例、性的接触3例(異性間1例、異性/同性間1例、異性間・同性間不明1例) 不明5例

ウイルス性肝炎2例

B型2例__感染経路: 性的接触1例(異性間) 不明1例

クロイツフェルト・ヤコブ病1例

孤発性プリオン病古典型

後天性免疫不全症候群18例(AIDS 5例、無症候13例)

感染地域: 国内17例、アルゼンチン1例

感染経路: 性的接触16例(異性間2例、同性間12例、異性/同性間2例) 不明2例

ジアルジア症1例

感染地域: ジブチ

梅毒5例(早期顕症II期2例、晩期顕症1例、無症候2例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: 不明__菌検出検体: 便

風しん2例(検査診断例1例、臨床診断例1例)

感染地域: 宮城県1例、広島県1例

年齢群: 5~9歳(1例) 35~39歳(1例)

麻しん12例〔麻しん(検査診断例3例、臨床診断例8例) 修飾麻しん(検査診断例1例)〕

感染地域: 国内11例、フィリピン1例

国内の感染地域: 神奈川県3例、東京都1例、長野県1例、愛知県1例、兵庫県1例、愛媛県1例、国内(都道府県不明) 3例

年齢群: 0歳(2例) 1歳(2例) 5~9歳(1例) 10~14歳(1例) 15~19歳(3例) 30~34歳(3例)

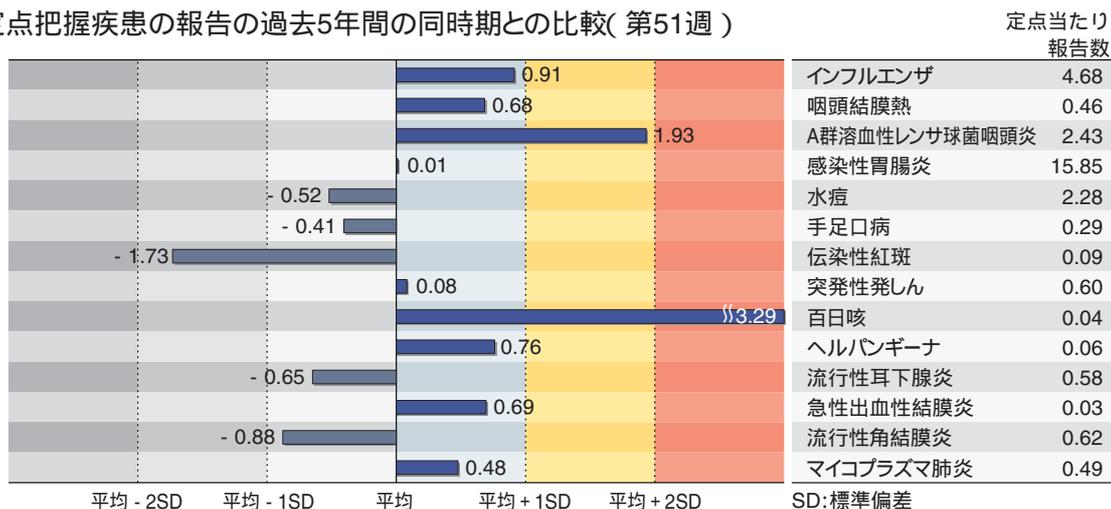
累積報告数: 10,986例〔麻しん(検査診断例3,160例、臨床診断例6,808例) 修飾麻しん(検査診断例1,018例)〕

(補)他に2008年第50週までに診断されたものの報告遅れとして、急性灰白髄炎1例(ワクチン株由来 .0歳) 細菌性赤痢1例(感染地域: ネパール) 日本紅斑熱8例(感染地域: 三重県6例、熊本県2例) 急性脳炎4例〔RSウイルス1例(2歳) A型インフルエンザウイルス1例(8歳) 水痘帯状疱疹ウイルス1例(98歳) 大腸菌1例(69歳)〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第51週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は第41週以降増加が続いている。都道府県別では北海道(17.3)、兵庫県(8.6)、宮城県(8.1)、山口県(7.8)、福島県(7.5)、岡山県(7.5)、大阪府(6.6)、福井県(5.6)、和歌山県(5.6)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は2,948例と報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約76%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第45週以降増加が続いている。都道府県別では新潟県(2.10)、北海道(1.94)、福井県(1.00)、愛媛県(1.00)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では大分県(5.3)、福井県(4.8)、山形県(4.2)、新潟県(3.9)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別では大分県(28.2)、宮城県(28.1)、三重県(25.4)、埼玉県(24.6)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別では山形県(4.6)、新潟県(4.4)、宮城県(4.4)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別では青森県(1.29)、高知県(1.00)、栃木県(0.73)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では東京都(0.26)、鳥取県(0.26)、福島県(0.25)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県(0.15)、大分県(0.15)、秋田県(0.11)が多い。

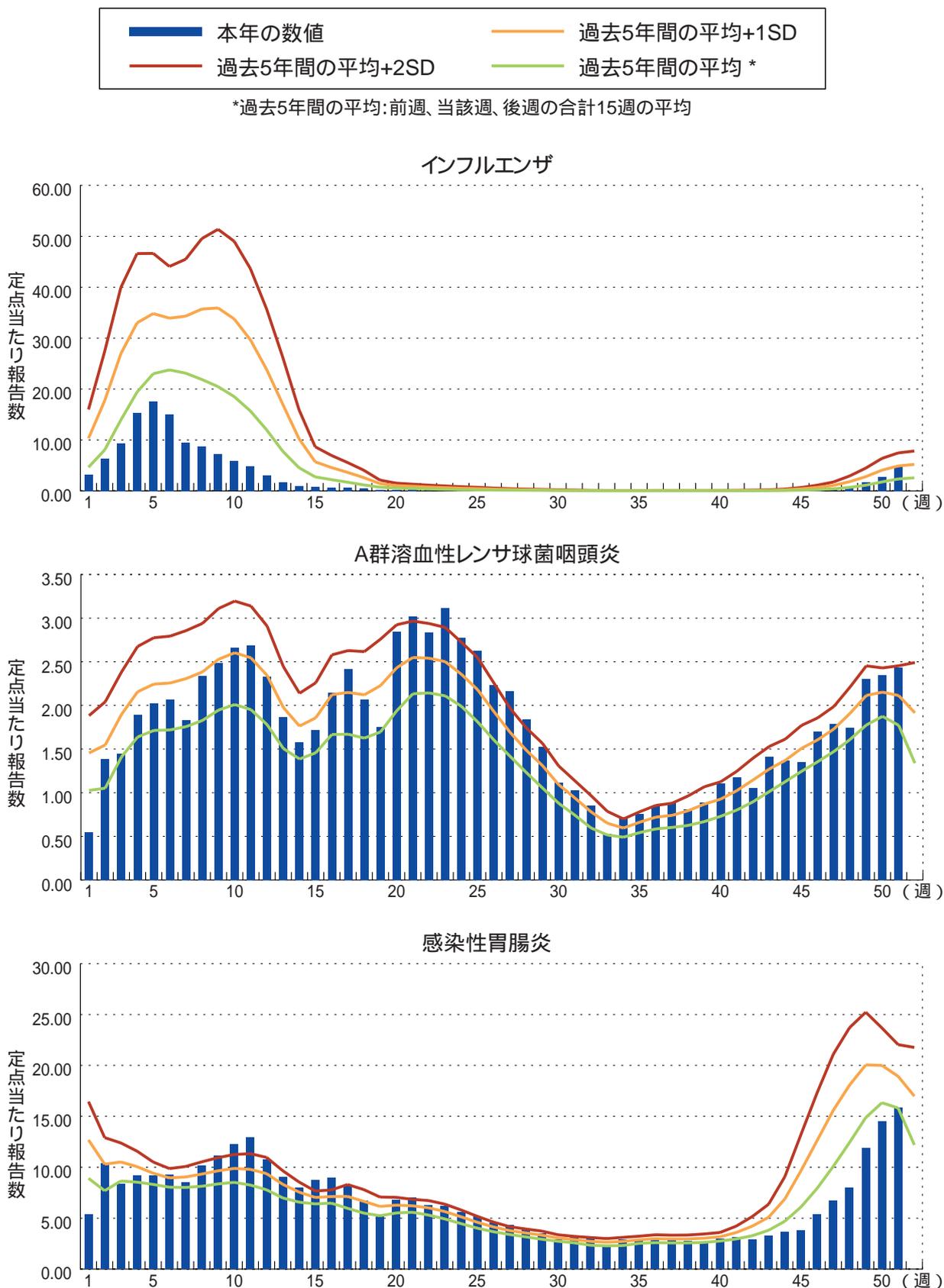
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では佐賀県(0.39)、熊本県(0.29)、島根県(0.26)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(2.68)、高知県(2.10)、福岡県(1.95)、佐賀県(1.78)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県(2.86)、宮城県(2.83)、青森県(2.17)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2008年第1～51週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

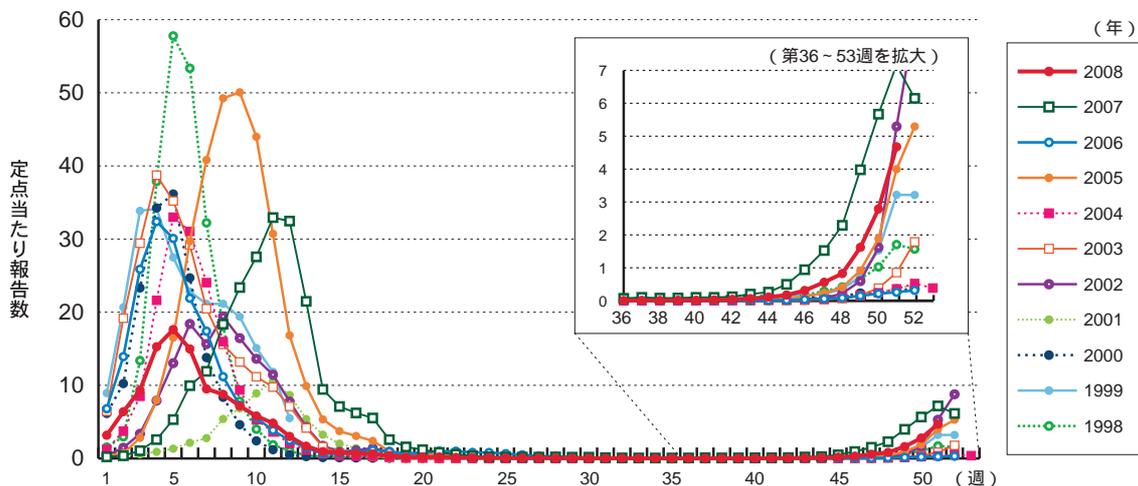
インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。現在ヒトからヒトに感染して臨床的に問題となっているインフルエンザウイルスにはA香港型(A/H3N2亜型) Aソ連型(A/H1N1亜型) B型の3種類がある。日本においては、他の北半球の温帯地域の国々と同様に例年冬季を中心に全国的な流行が発生し、多くのシーズンにおいて推計1,000万人以上の発病者がみられている。典型例の場合、感染してから1~3日間の潜伏期間を経た後に、突然の発熱(通常は38 以上) 頭痛、倦怠感、筋肉痛・関節痛等の症状で発症し、次いで咳、鼻汁などの上気道炎症状が続く。合併症等がなければ、約1週間の経過で軽快するものの、とくに高齢者や、基礎疾患を持っている場合などでは原疾患の悪化と共に、二次的な細菌性肺炎を起こす場合がある。また、小児では中耳炎の合併や熱性痙攣、気管支喘息の誘発を招く場合がある。更に乳幼児を中心とした小児においては、稀ではあるものの急性脳症(インフルエンザ脳症) を合併する場合がある。このようにインフルエンザはいわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強く、また重症化することがあり、加えて様々な合併症を招く可能性がある。インフルエンザが疑われる症状を呈した場合は、速やかに医療機関を受診して医師の診断と適切な治療を受けることが重要である。

インフルエンザは、罹患している人の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫と共に放出されたウイルスを、鼻腔や気管など気道に吸入することによる飛沫感染が主な感染経路であり、飛沫等を介する間接的接触による接触感染もあると考えられている。インフルエンザの流行時には、不特定多数の人が集まる場所に行くことはできれば避けるべきであり、外出する際のマスクの利用や帰宅時のうがい、手洗いが奨められる。また、インフルエンザの主な感染経路が飛沫感染であることより、周囲への感染拡大を防止する意味から、インフルエンザに罹患している人、咳嗽などの症状のある人は特に、マスクの着用等の咳エチケットが推奨される。

感染症発生動向調査によると、インフルエンザの定点当たり報告数は2008年第41週以降増加が続いており、第51週は4.68(報告数22,200)となり、全国的な流行の開始の指標を超えた第49週と比べて約2.9倍、前週(第50週)と比べて約1.7倍に増加した(図1)。都道府県別では北海道

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1998 ~ 2008年第51週)



(17.3) 兵庫県(8.6) 宮城県(8.1) 山口県(7.8) 福島県(7.5) 岡山県(7.5) 大阪府(6.6) 福井県(5.6) 和歌山県(5.6) 埼玉県(5.5) の順であり、前週から引き続き、北海道及び本州の各地域において流行が拡大しており、特に第51週では北海道からの報告数の増加が著しい(図2、図3)。2008年第36 ~ 51週までの定点当たり累積報告数は11.27(累積報告数53,632)であり、年齢別では5 ~ 9歳18,266例(34.1%)、0 ~ 4歳11,951例(22.3%)、10 ~ 14歳9,226例(17.2%)、30 ~

図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2008年第51週)

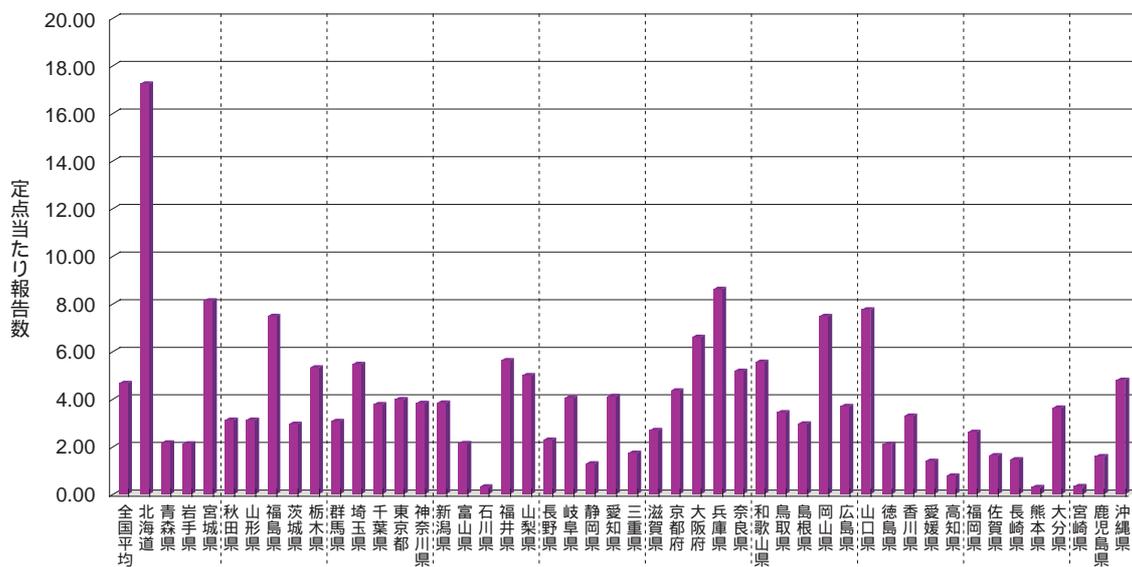
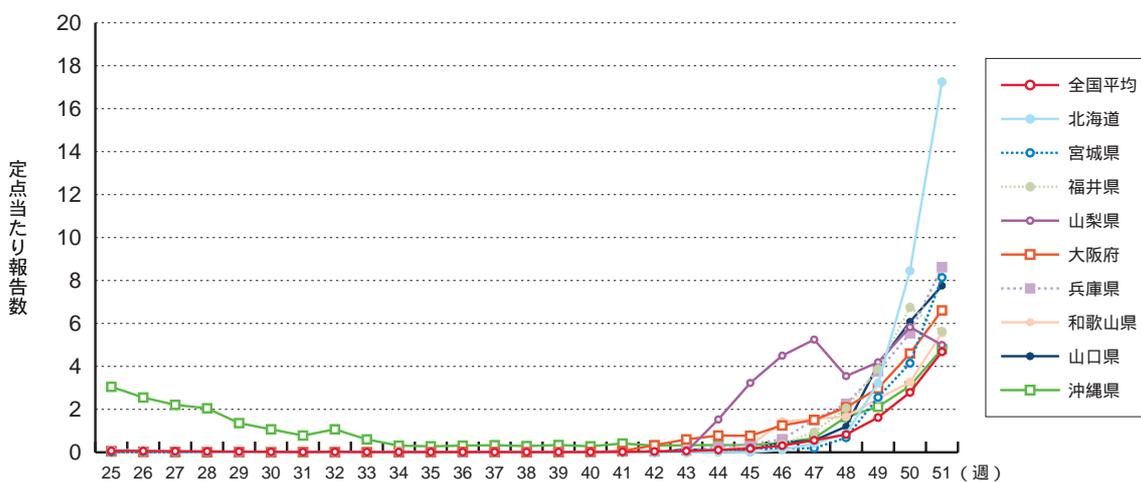


図3. 主要都道府県におけるインフルエンザの週別推移(2008年第25 ~ 51週)



39歳4,374例(8.2%)の順となっている(図4)。第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は31都道府県から442件あり、その内訳はAH1亜型153件(34.6%)、AH3亜型207件(46.8%)、B型82件(18.6%)となっている(図5)。AH3亜型の報告割合が最多であるが、AH1亜型は12月に入って急増してきており、どの亜型が流行の主流となっていくかは現時点では不明である(図6)。

図4. 2008/09シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2008年第36 ~ 51週)

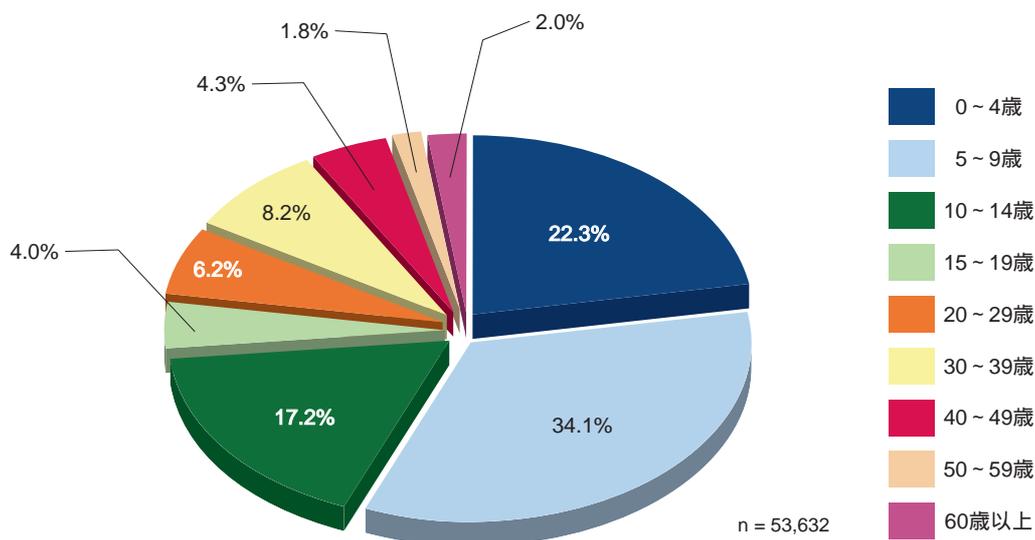


図5. インフルエンザウイルス型別分離・検出割合報告(2008年第36 ~ 51週)
(病原微生物検出情報 : 2008年12月28日現在報告数)

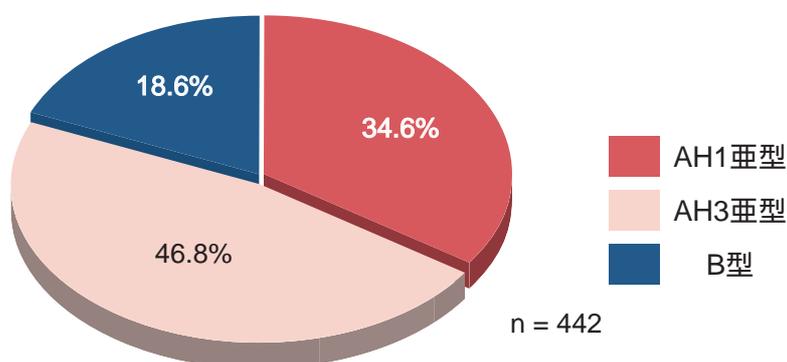
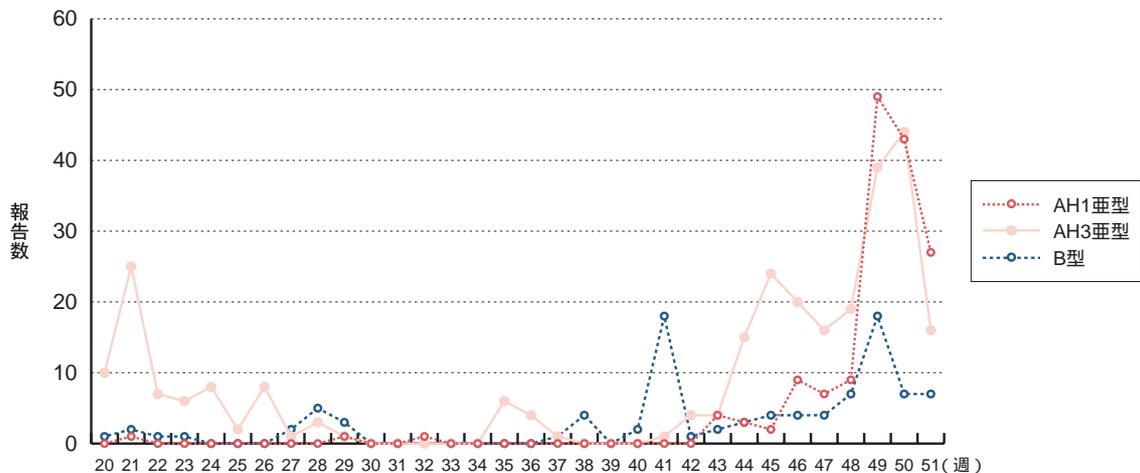


図6. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移(2008年第20 ~ 51週)
 (病原微生物検出情報 : 2008年12月28日現在報告数)



第51週のインフルエンザの定点当たり報告数は、今シーズンの流行が開始した前々週(第49週)の約2.9倍となり、北海道と本州の広範な地域において更に流行が拡大しつつある。これまで、12月までにインフルエンザの全国的な流行が開始した場合は、その流行のピークは翌年の1月末かもしくは2月初旬となっている。インフルエンザの患者発生報告数は今後更に増加する可能性が高いと予想されるため、インフルエンザの発生動向にはよりいっそうの注意が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2008年12月28日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

2008年第52週までにAH1亜型が19都道府県から157件、AH3亜型が24都道府県から207件、B型が11都道府県から84件の分離・検出が報告されている。

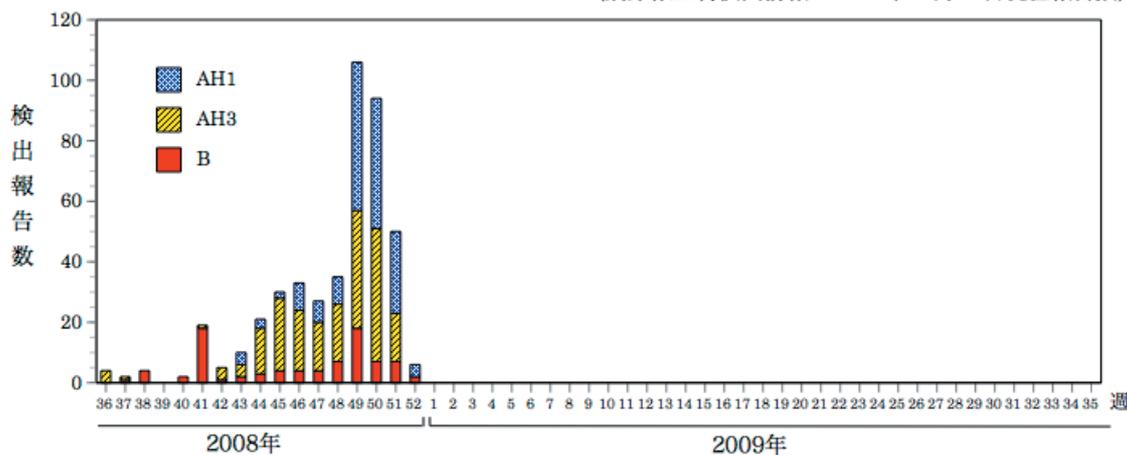
直近の4週間(第48 ~ 51週)にはAH1亜型が北海道43件、東京都27件、大阪府11件、宮城県10件、神奈川県6件、岡山県5件、長野県4件、新潟県、静岡県、奈良県、広島県各3件など、計128件、AH3亜型が大阪府26件、奈良県19件、島根県11件、三重県9件、東京都8件、神奈川県、兵庫県、山口県各7件、北海道6件、愛知県5件、広島県4件、秋田県、静岡県各3件など、計118件、B型が兵庫県11件、神奈川県7件、山形県、大阪府、奈良県各6件、秋田県、千葉県、新潟県各1件、計39件(ビクトリア系統26件、山形系統8件、PCR 5件)の分離・検出が報告されている。

仙台市で10月下旬に小学校での集団発生事例から分離されたA/H1N1亜型ウイルスのNA遺伝子にオセルタミビル耐性の指標となるH275Yのアミノ酸置換が認められたことが報告されている(本号15ページ「速報」参照)。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報：2008年12月28日現在報告数)

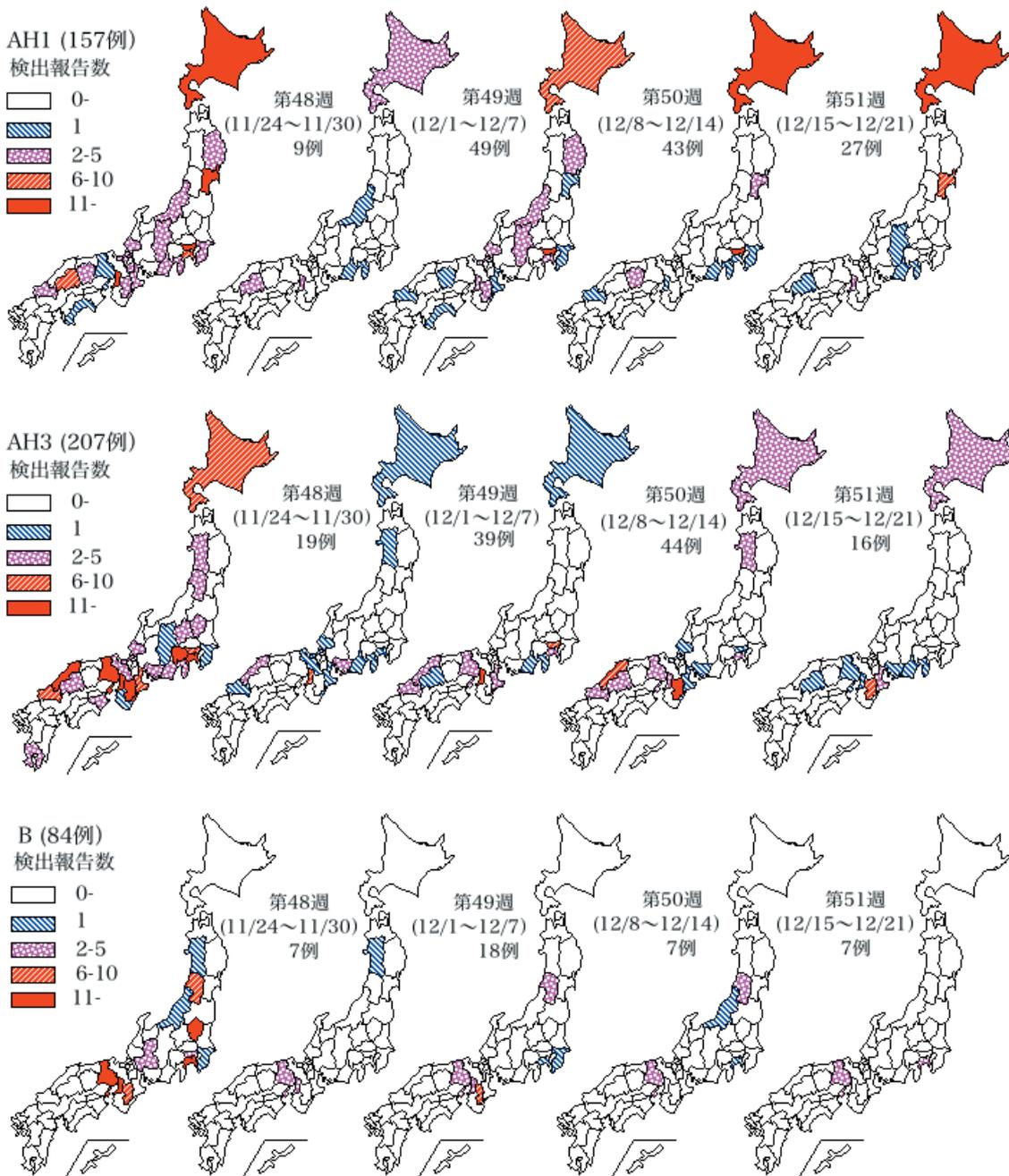


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2008/09シーズン
(病原微生物検出情報：2008年12月28日現在報告数)



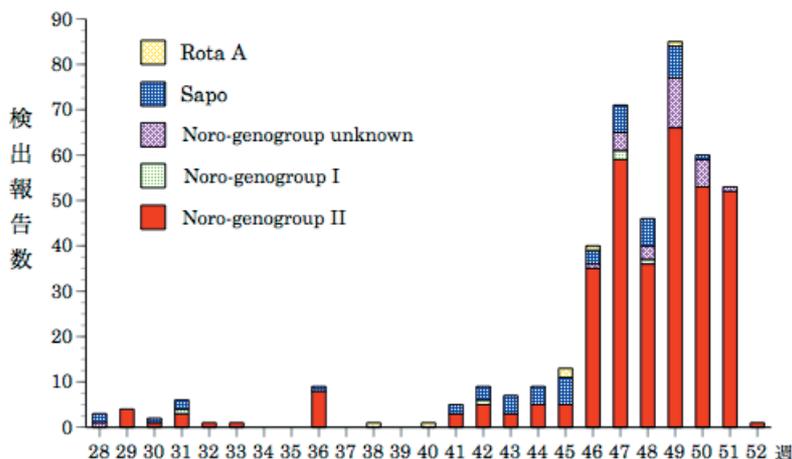
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン

今シーズンも2008年第46週以降、ノロウイルスgenogroup IIの報告が増加している。病原体個票では第36～52週までにノロウイルスgenogroup(G) 4件、GII 331件、サポウイルス43件、A群ロタウイルス6件の検出が報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、
2008年第28週～52週
(病原微生物検出情報：2008年12月28日現在報告数)

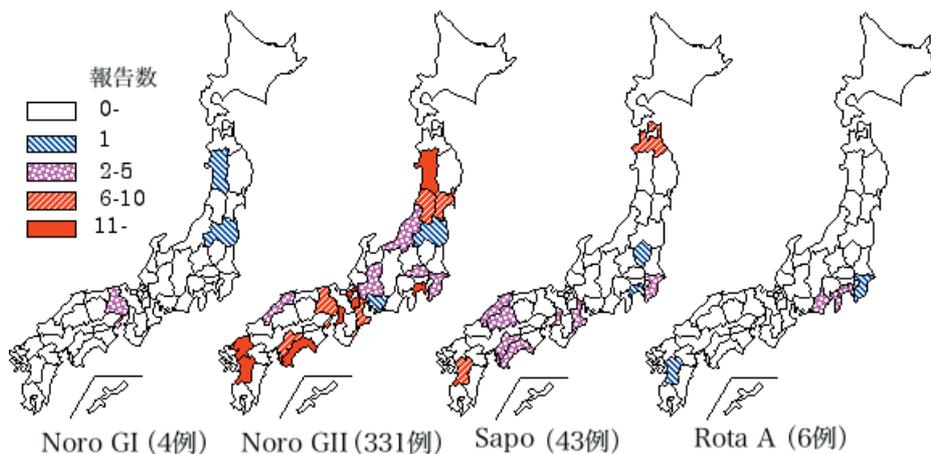


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、
2008/09シーズン (病原微生物検出情報：2008年12月28日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

ノロウイルス: GI/NT 兵庫県2件、秋田県、福島県各1件、GII/NT 神奈川県99件、熊本県44件、滋賀県36件、福岡県33件、大阪府17件、秋田県12件、高知県11件、山形県8件、兵庫県7件、三重県、愛媛県各6件、島根県3件など、計288件。GII/2 大阪府3件、千葉県1件、計4件。GII/3 宮城県、千葉県各2件、計4件。GII/4 福岡県12件、宮城県5件、新潟県3件、大阪府2件、千葉県1件、計23件。GII/6 滋賀県7件、大阪府3件、新潟県、千葉県各1件、計12件。

サポウイルス: GNT 青森県9件、愛媛県、高知県、熊本県各5件、大阪府、島根県各4件、三重県3件、千葉県、広島県各2件、栃木県、神奈川県各1件、計41件。GI 熊本県1件。GII 熊本県1件。

A群ロタウイルス: NT 神奈川県2件、千葉県、熊本県各1件、計4件。G1 静岡県2件。

この他にアストロウイルスの検出が神奈川県3件、熊本県2件、計5件報告されている。

また、集団発生病原体票では集団感染事例が39事例報告されている(genogroup II 31事例、genogroup I 2事例、genogroupは不明6事例)。genogroup IIの遺伝子型別ではGII/6が6事例、GII/4が2事例、GII/2が1事例、genogroup Iの遺伝子型別では、GI/4が2事例報告されている。

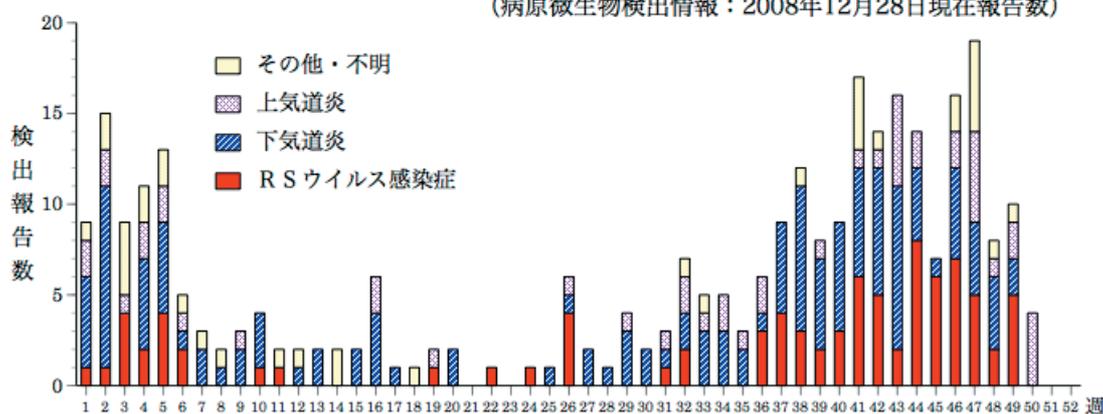
推定感染経路は保育所・幼稚園、小学校、福祉施設、飲食店などでの人 人感染が疑われる胃腸炎集団発生が15事例、食中毒および有症苦情が20事例、その他・詳細不明4事例である (<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。

Respiratory syncytial(RS)ウイルス 2008年

RSウイルスは秋～冬に流行がみられるが、2008年は前年より早く第26週以降分離・検出報告数が増加している。2008年第51週までに大阪府101件、山形県、千葉県各36件、徳島県28件、愛媛県22件、秋田県、東京都各15件、神奈川県14件など20都府県から305件が報告されている。検出例の診断名はRSウイルス感染症86件、下気道炎134件、上気道炎49件、不明熱・熱性けいれん12件、インフルエンザ・インフルエンザ様疾患10件、咽頭結膜熱3件、感染性胃腸炎2件、急性脳炎1件、その他・不明8件が報告されている。

週別Respiratory syncytial virus分離・検出報告数、2008年

(病原微生物検出情報：2008年12月28日現在報告数)

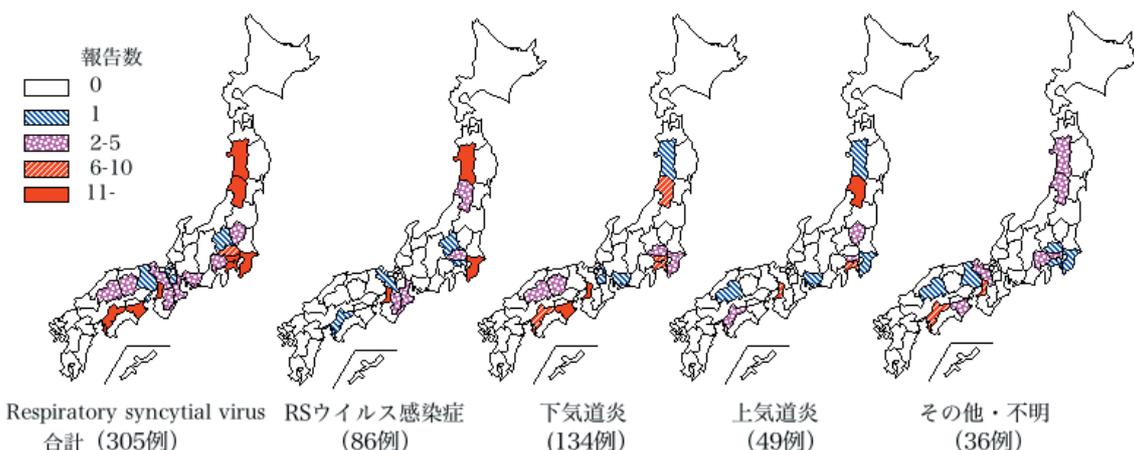


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



都道府県別診断名別Respiratory syncytial virus分離・検出報告状況、2008年

(病原微生物検出情報：2008年12月28日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





集団発生事例から分離されたA/H1N1亜型インフルエンザウイルスについて - 仙台市

2008年10月下旬に仙台市内の小学校1クラスでインフルエンザによる学級閉鎖が報告され、患者の咽頭ぬぐい液を採取し検査した結果、A/H1N1亜型インフルエンザウイルスを分離したので報告する。

患者発生状況

2008年10月28日に小学校3年生の1クラス(在籍者数40名)の25名がインフルエンザ様症状を呈し、うち14名が欠席したため、学級閉鎖の措置がとられた。このうち2名が医療機関を受診し、迅速診断キットによりA型インフルエンザであることが確認されたため、調査を実施した。

ウイルス検査結果

搬入された患者5名(医療機関で迅速キットによりA型インフルエンザ陽性と確認された小学生4名と生徒の母親1名)の咽頭ぬぐい液5検体を、MDCK細胞に接種し、初代および2代継代培養で3検体からウイルスが分離された。分離ウイルスについて国立感染症研究所より分与された2008/09シーズン用インフルエンザウイルス同定キットを用いてHI試験を行ったところ、抗A/Brisbane/59/2007(H1N1)血清(ホモ価640)に対しHI価320、抗A/Uruguay/716/2007(H3N2)血清(同640)、抗B/Brisbane/3/2007血清(同2,560)および抗B/Malaysia/2506/2004血清(同640)に対しては、いずれもHI価<10であった。

HA遺伝子(1,014bp)、NA遺伝子(1,044bp)、MP遺伝子(926bp)の相同性解析を行った結果では、分離ウイルス3株の塩基配列は100%一致した。一方、今シーズンのワクチン株であるA/Brisbane/59/2007に対するHA遺伝子、NA遺伝子およびMP遺伝子の相同性はそれぞれ99.2、99.1、99.6%であった。また、HA遺伝子では3カ所のアミノ酸置換(G204V、A208T、H211R)が、NA遺伝子ではオセルタミビルの耐性株の指標となるH275Yのアミノ酸置換が認められたが、M2遺伝子上のアマンタジン耐性株の指標となるS31Nのアミノ酸置換は認められなかった。NA遺伝子の系統樹解析の結果、今回の分離株はサブクレード2Bに属しており、HA遺伝子やMP遺伝子の系統樹解析でも同じクラスターに分類された。

仙台市内でのインフルエンザウイルスの分離は、これが今シーズン初めてであり、昨シーズンより約1カ月早い分離となった。また、オセルタミビルの耐性株の指標となるH275Yの変異を有するインフルエンザウイルスの分離は仙台市内では初めてであり、今後の分離株についても継続して調査していく必要があると思われる。

仙台市衛生研究所

勝見正道 大山 文 関根雅夫 小黑美舎子 熊谷正憲

太白区保健福祉センター

浅野恵美子 野崎 文 工藤信子 渡辺洋一 永山雄一 吉田菊喜

(2009年2月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

コンゴ民主共和国でのエボラ出血熱の流行

WHO/EPR 2008年12月26日

コンゴ民主共和国(Democratic Republic of the Congo:DRC)の保健省は、12月25日、西カサイ州(Kasai Occidental province)のMweka地区における、エボラ出血熱の流行を発表した。これは、ガボンにある、フランスピル国際医学研究センター(CIRMF)のエボラ出血熱ウイルスの抗原検査による診断に基づくもので、流行地域の2名の患者の検体から、抗原が検出された。さらに、キンシャサにある国立研究所(Insitut National de Recherches Biologiques:INRB)の検査では赤痢菌も確認された。

12月26日現在、WHOは、今回の流行で、9名の死亡者(致死率26%)を含む34名の疑い例を把握している。INRBへは、さらなる検体が運び込まれている。

WHOは、保健省をキンシャサと流行地域で支援している。さらに、WHOのDRC事務局は、調査・対策に関して財政的にも支援し、4台の車両も投入した。その他にも、人的支援、PPEなどの物資の供給もおこなっている。また、国内外の専門家で構成された強化対策チームが、現地での感染症対策にあたるため、西カサイ州へ派遣された。

WHOは、包括的な検査診断が実施され、調査・対策に関してDRC保健省を支援できるように、検査部門と協働している。

WHOは、エボラ出血熱ウイルスのDRC国外への拡大や、DRCへの旅行・貿易に関する制限に関する報告を受けていない。

WHO/EPR 2009年1月2日 - 更新

2008年12月31日現在、3名のエボラ出血熱の検査診断例が認められている。WHOは、その他に12名の死亡者を含む、36名の疑い症例を把握している。さらに184名の接触者が確認されており、現在観察下にある。

検査診断は、INRB、CIRMF、南アフリカ国立感染症研究所(National Institute for Communicable Diseases:NICD)で実施された。

WHOは、DRC保健省への支援を継続しておこなっており、5台の車両や対策に必要な物資や医療品を供給した。流行地域の保健当局は、ソーシャル・モビライゼーション(社会啓発運動)の専門家と連携し、地域住民へ啓発すべき感染症対策に必要な知識をまとめている。

国際的な対策には、Caritas(ベルギー)、コンゴ赤十字、国境なき医師団(ベルギー)、UNICEF、国連コンゴ民主共和国ミッション(MONUC)、世界食糧計画(WFP)などの組織が関わっている。

ジンバブエにおけるコレラの流行

WHO/EPR 2008年12月26日 - 更新

ジンバブエ共和国保健省は、2008年12月25日までに、ジンバブエ全土でコレラ患者を26,497名認め、うち1,518名が死亡したと発表した。患者は10のすべての行政地区から報告されている。患者は、首都Harare、特に南西部のBudirirolに多く、次いでMatabeleland South郡のBeitbridge、Mashonaland East郡のMudzilに多い。今回の流行は、ジンバブエでは過去最大であり、現在も制圧されていない状況にある。実際に、12月20日までの1週間には、前週を超える5,000名の新規患者が認められ、医療施設外の場所での死亡者も増加した。

全体の致死率は5.7%であり、通常の大規模流行の際に見られる致死率1%を大きく上回っており、いくつかの地方では50%に達している。医療施設外における死亡率が非常に高い状態が続いている。このことは医療施設におけるより良い患者管理と医療施設へのアクセスの必要性を示している。特に、地域において、発病後の非常に早い時期に、経口補水塩(ORS)を用いた脱水に対する治療が必要である。

流行は近隣国からの報告もあり、準地域的な広がりを見せている。南アフリカは12月26日までに1,279名の患者と12名の死亡者(致死率0.9%)を報告し、大半の1,194名がLimpopo地区からである。また、ボツワナ(Palm Tree)でも報告されている。

現在の発生状況は、飲料水の欠如、不衛生、保健医療施設の減少、保健医療従事者の削減と密接に関連している。現在あるその他の危険因子として、雨季の始まり、クリスマスシーズンにおける国内での人の移動と国境を越えた人の移動の可能性が挙げられる。WHOは、報告体制の強化、患者の早期探知、早期対応と保健医療施設へのアクセスの向上、患者管理の徹底を目的に、ジンバブエ保健省や、保健・水・衛生に関連する関係機関とともに、コレラ流行対策協力隊を結成した。WHOはまた、公衆衛生、水と衛生、事業計画や社会啓発活動の専門家を派遣した。流行の範囲と拡大速度を考慮して、全ての制圧活動の強化が必須である。

現在の流行の動向と保健システムの崩壊した状況下においては、コレラワクチン接種は勧められていない。また、国際的に使用されているがWHO未承認の経口コレラワクチンは、2回接種が必要なこと、予防効果を得られるまで時間がかかること、費用が高いこと、膨大な後方支援が必要なことから、流行開始後に使用することは勧められていない。また、非経口(注射)コレラワクチンは予防効果の低いことと重症の副反応が起こるため、WHOは推奨していない。

コレラ拡大予防のためにWHOが感染地域への特別な渡航規制や貿易規制などを行うことはない。しかし、近隣諸国に対し積極的なサーベイランスの強化とコレラ対策の強化を行うことを強く勧めている。抗生剤の予防投与はコレラの感染拡大防止に全く効果がないだけでなく、コレラ菌の抗生剤耐性獲得や人々に間違った安心感を与えかねないため全く勧められない。



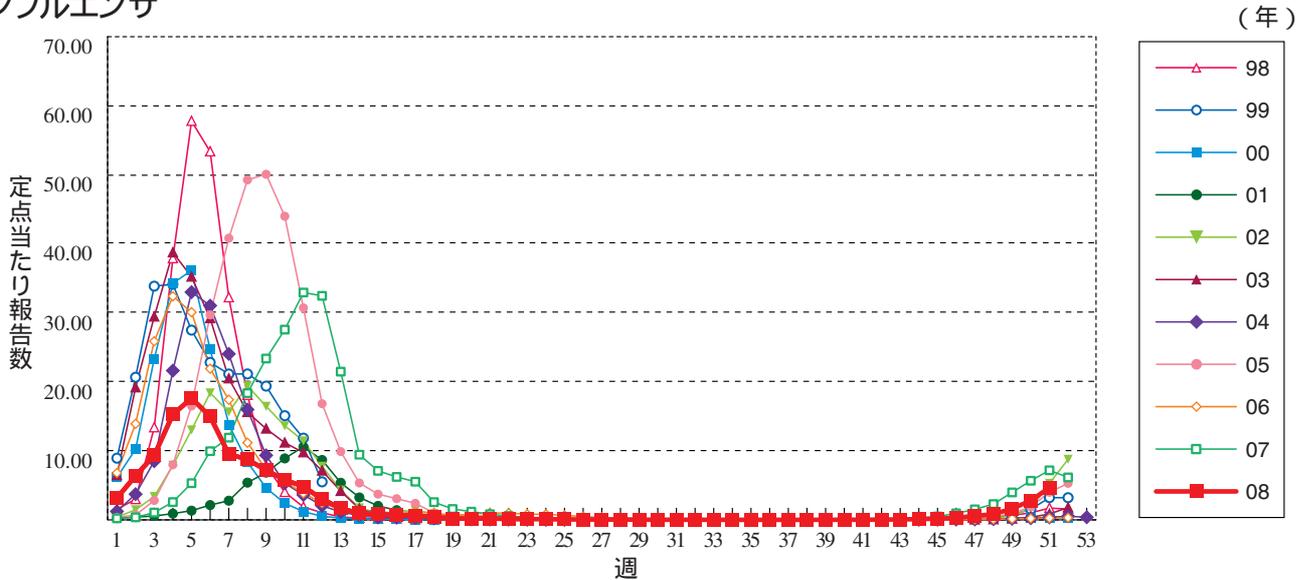
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

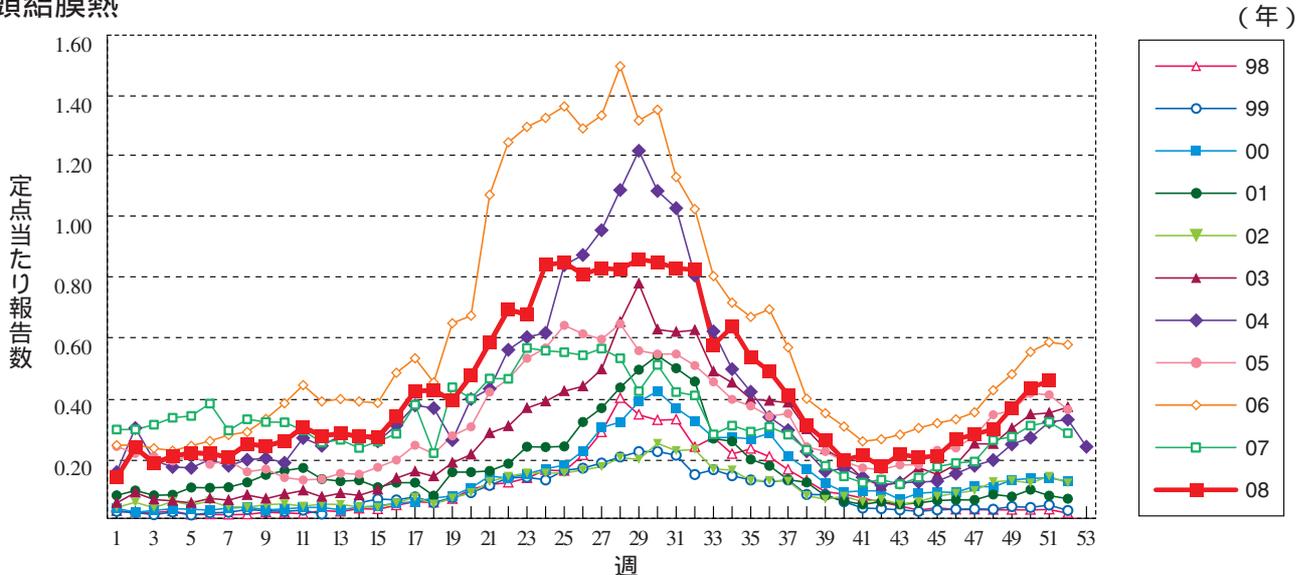


グラフ総覧(51週)

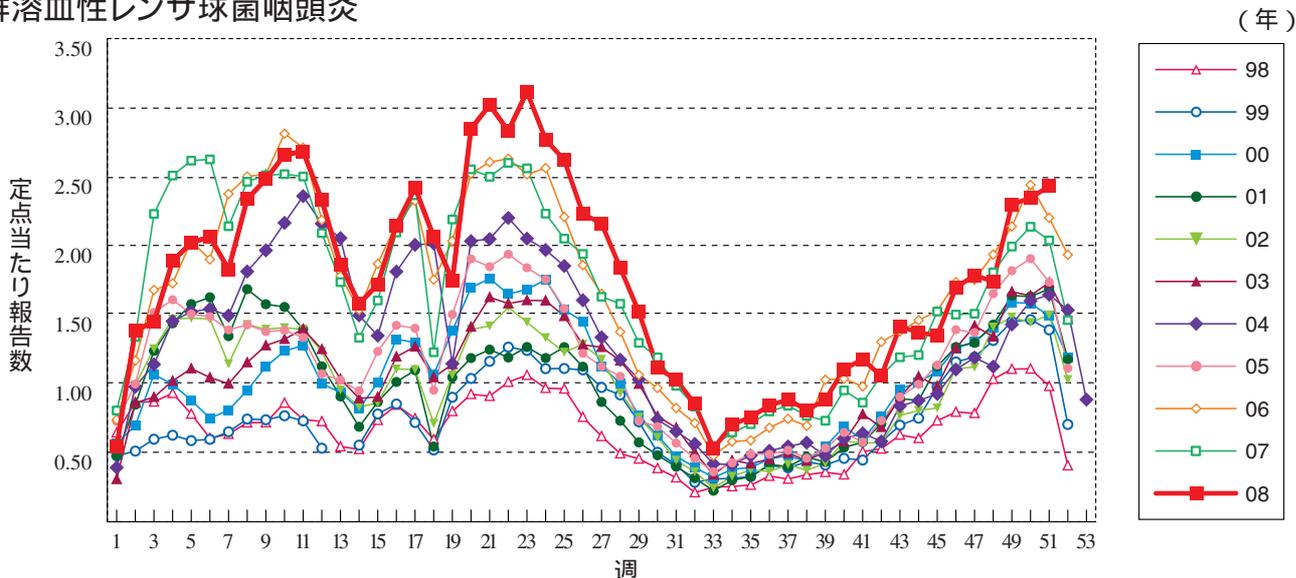
インフルエンザ



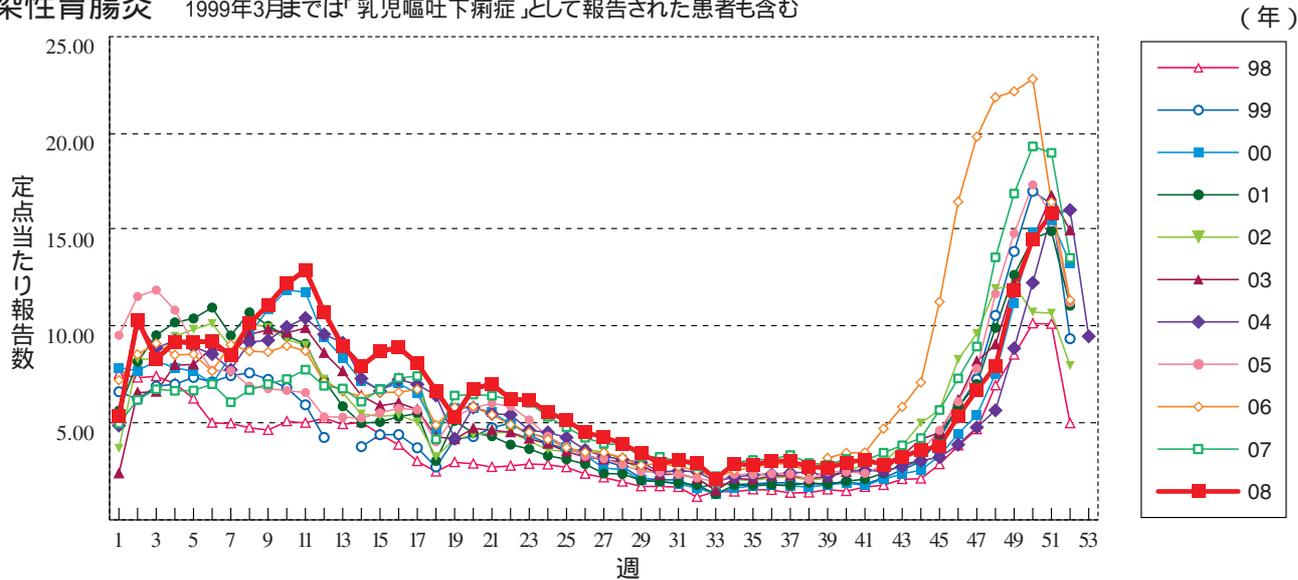
咽頭結膜熱



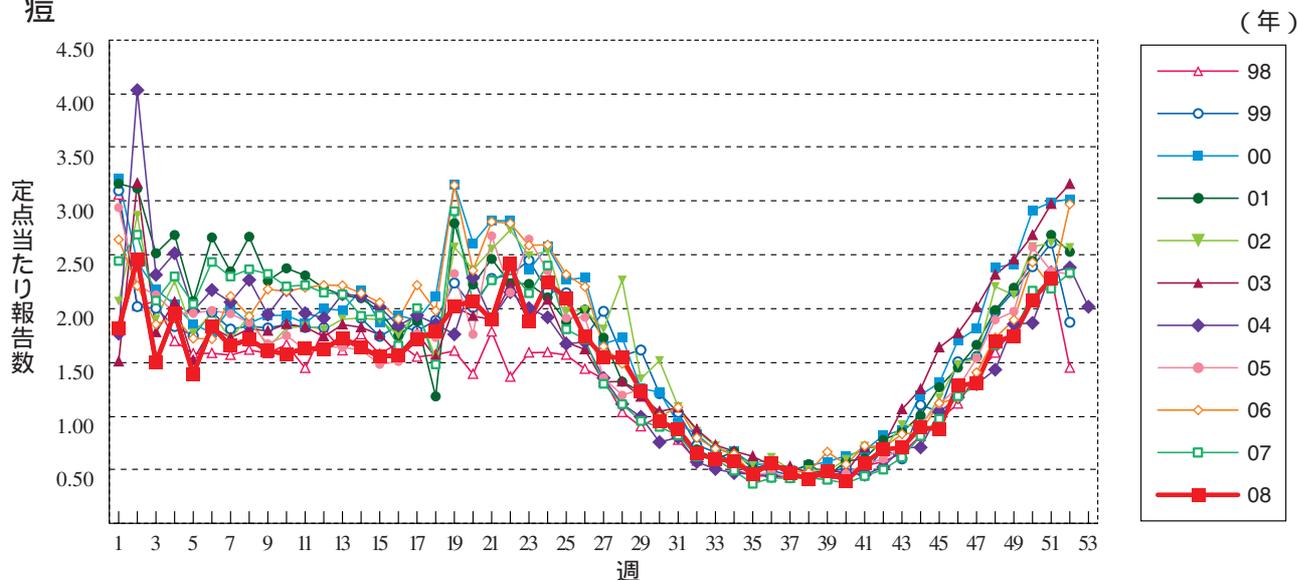
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



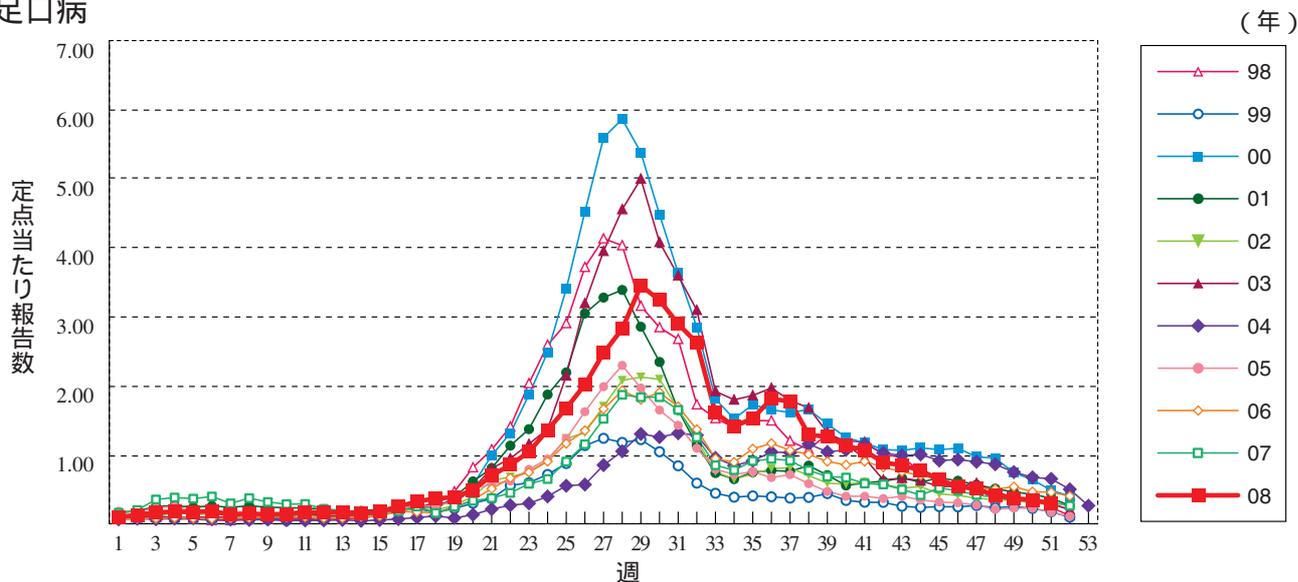
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



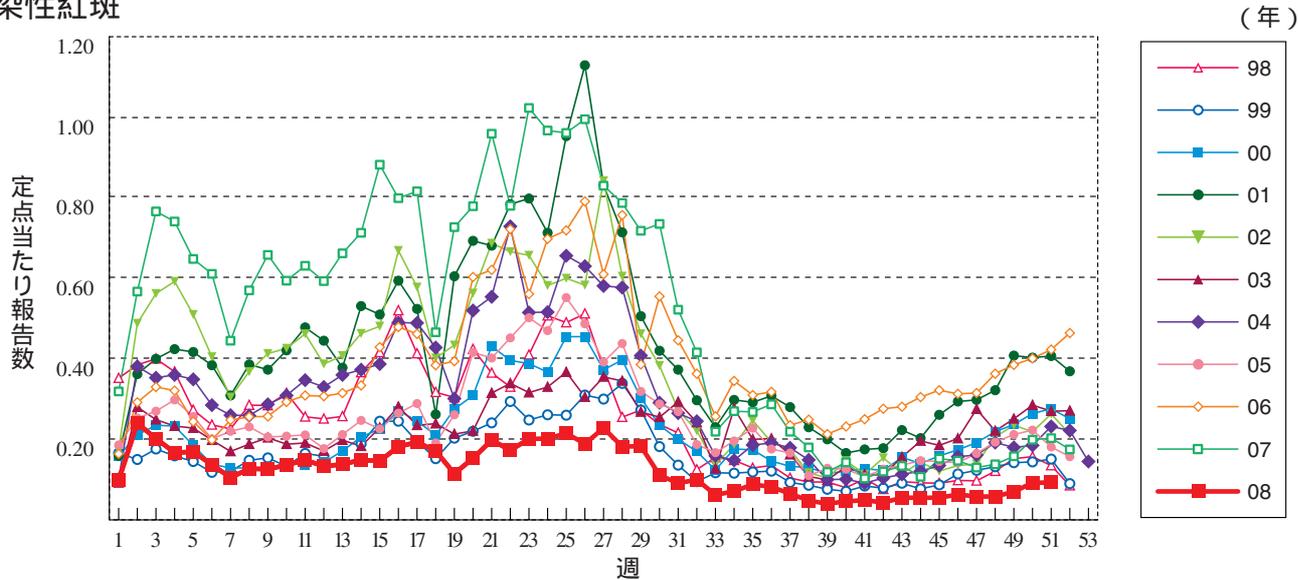
水痘



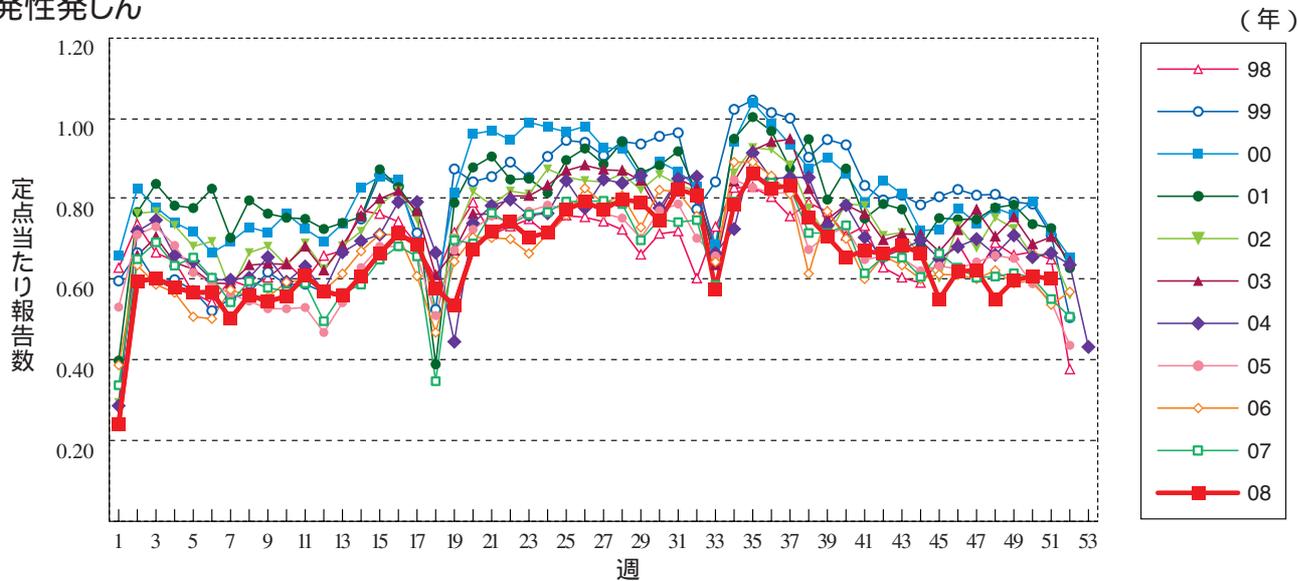
手足口病



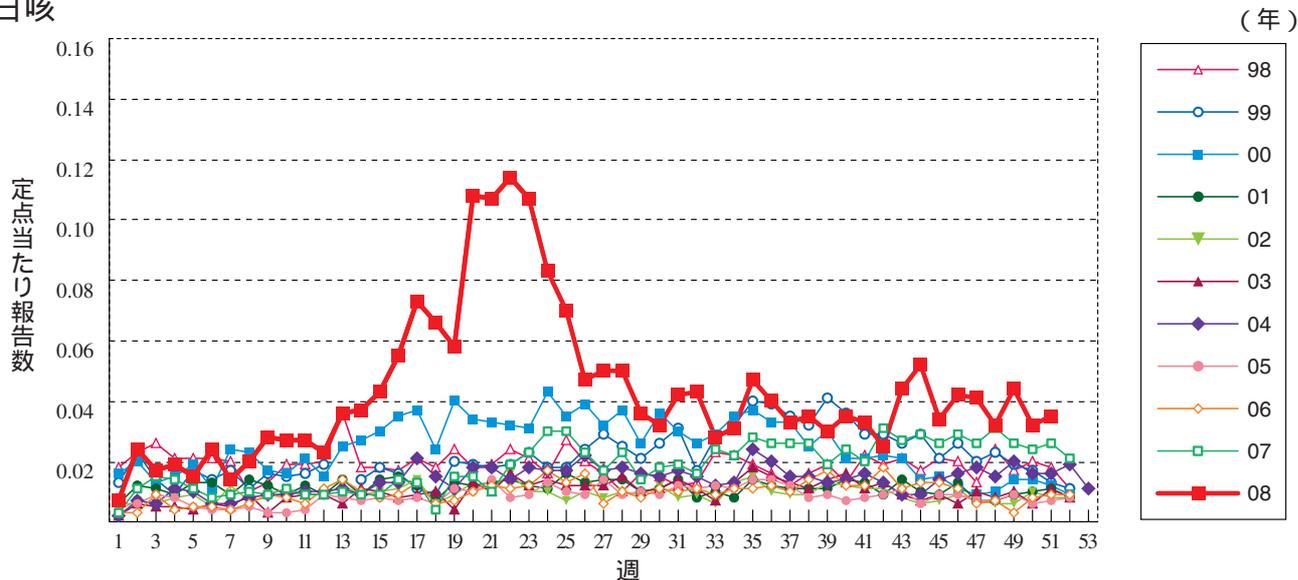
伝染性紅斑



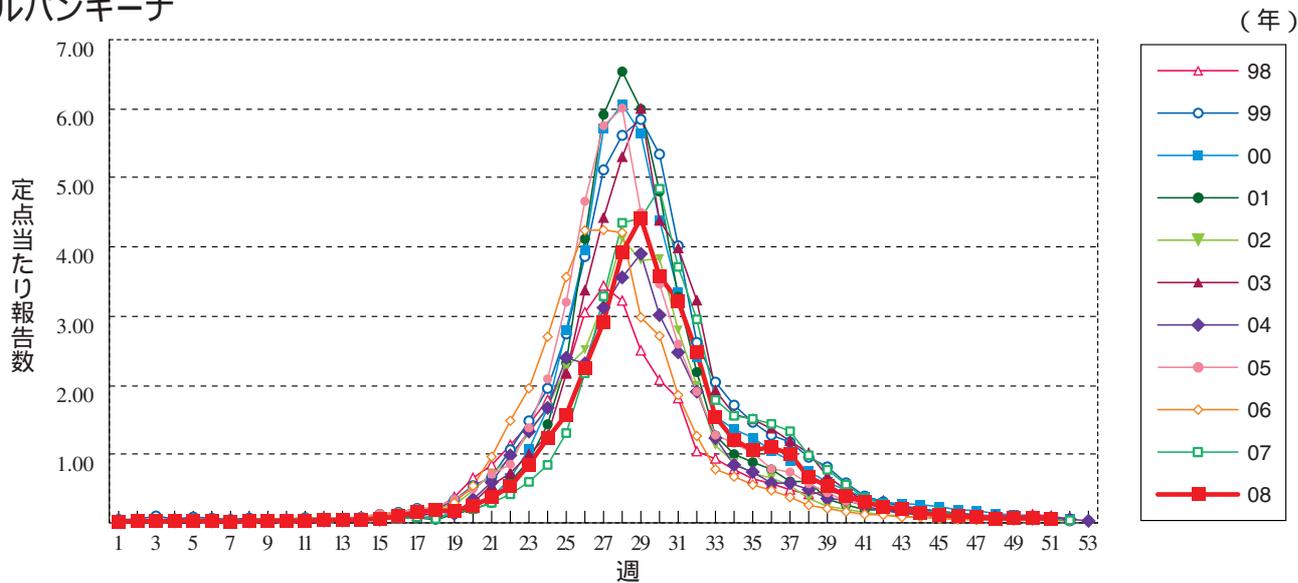
突発性発しん



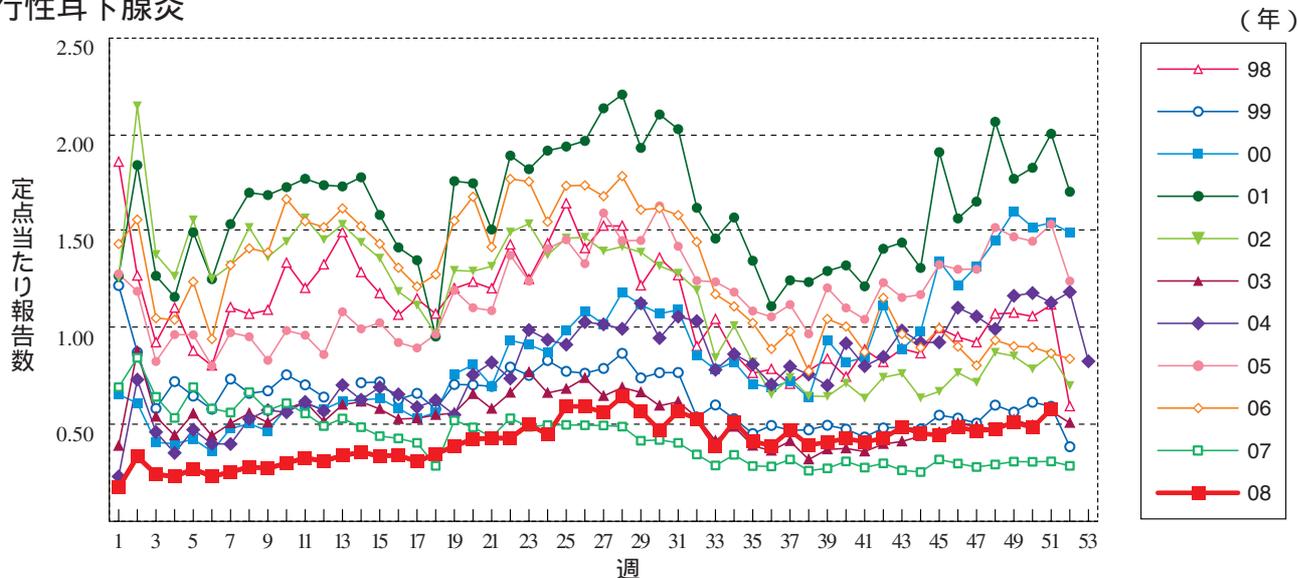
百日咳



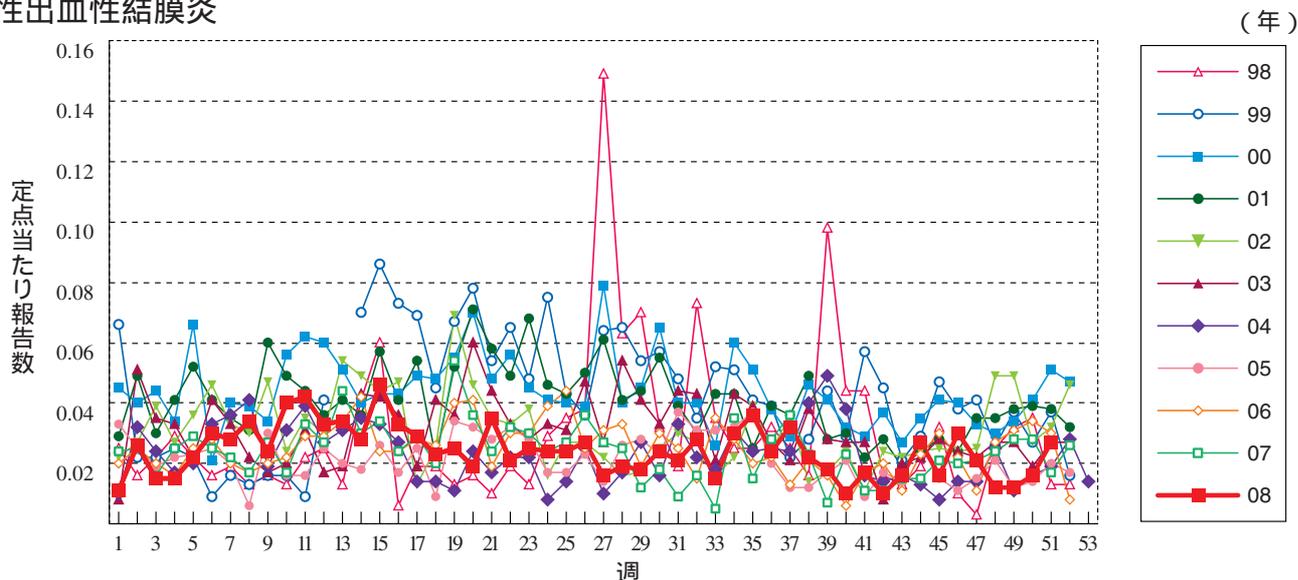
ヘルパンギーナ



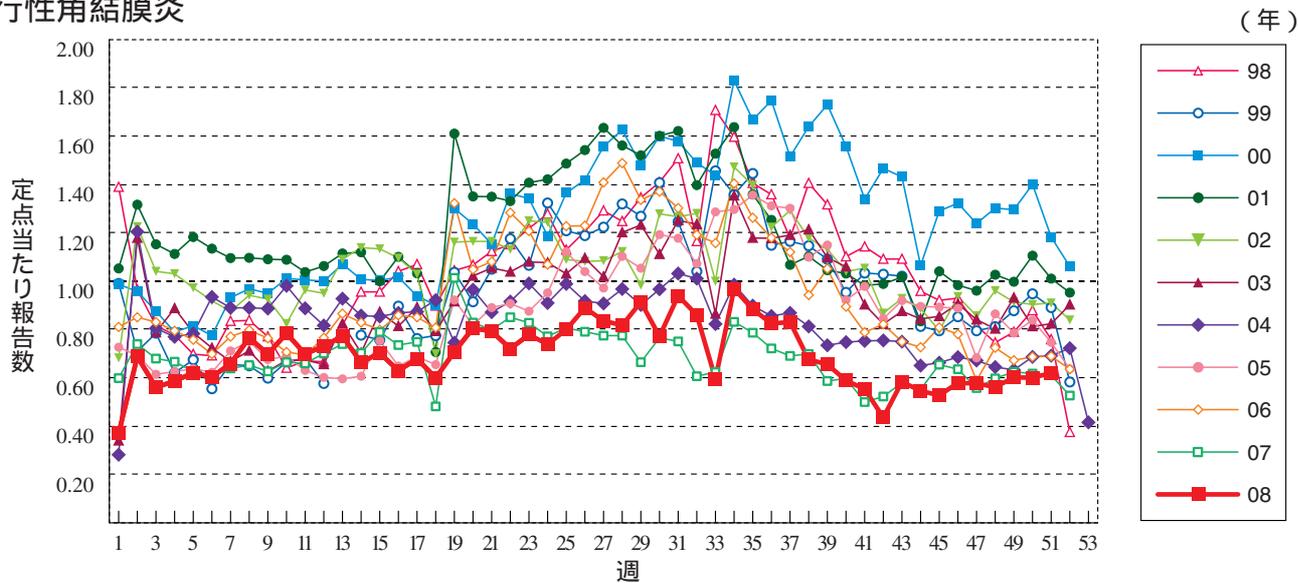
流行性耳下腺炎



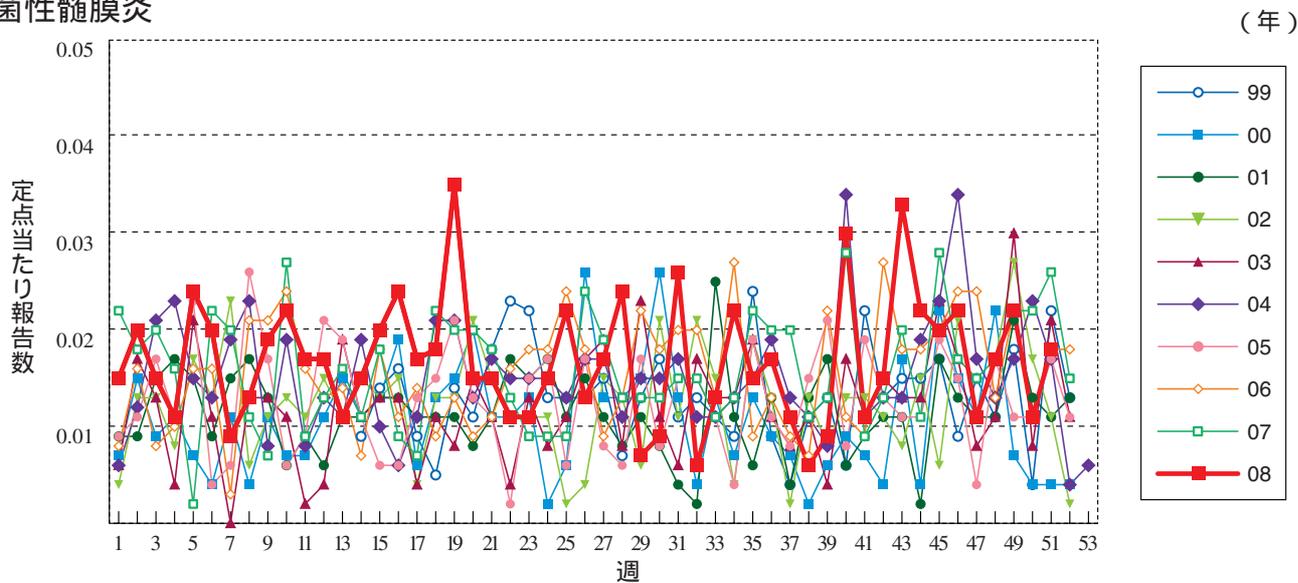
急性出血性結膜炎



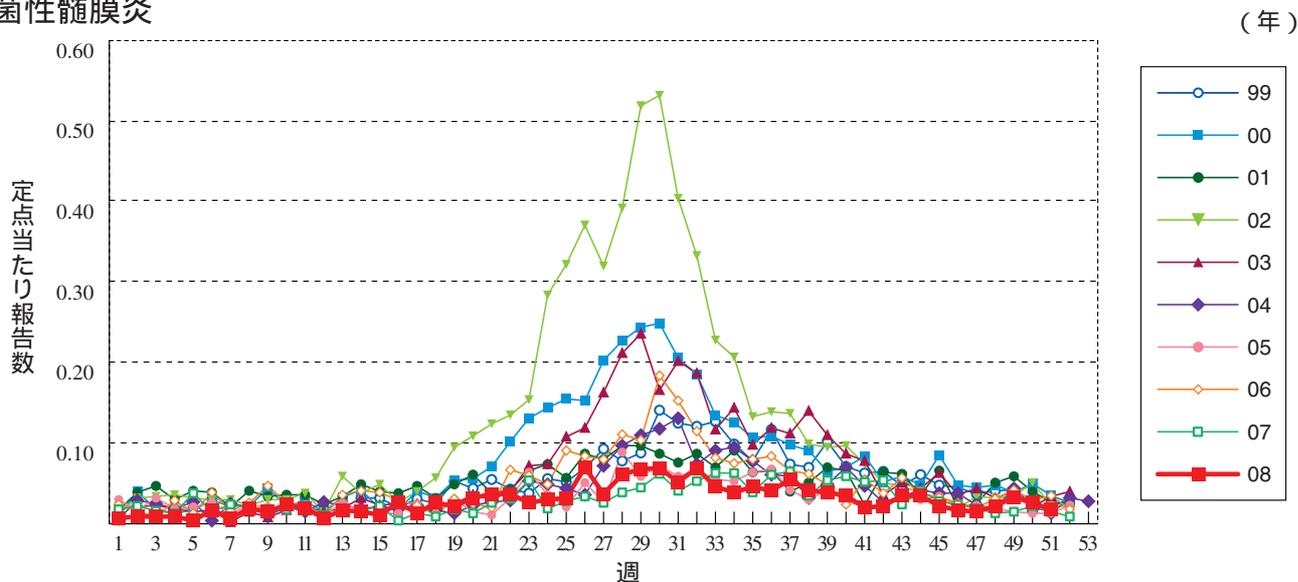
流行性角結膜炎



細菌性髄膜炎

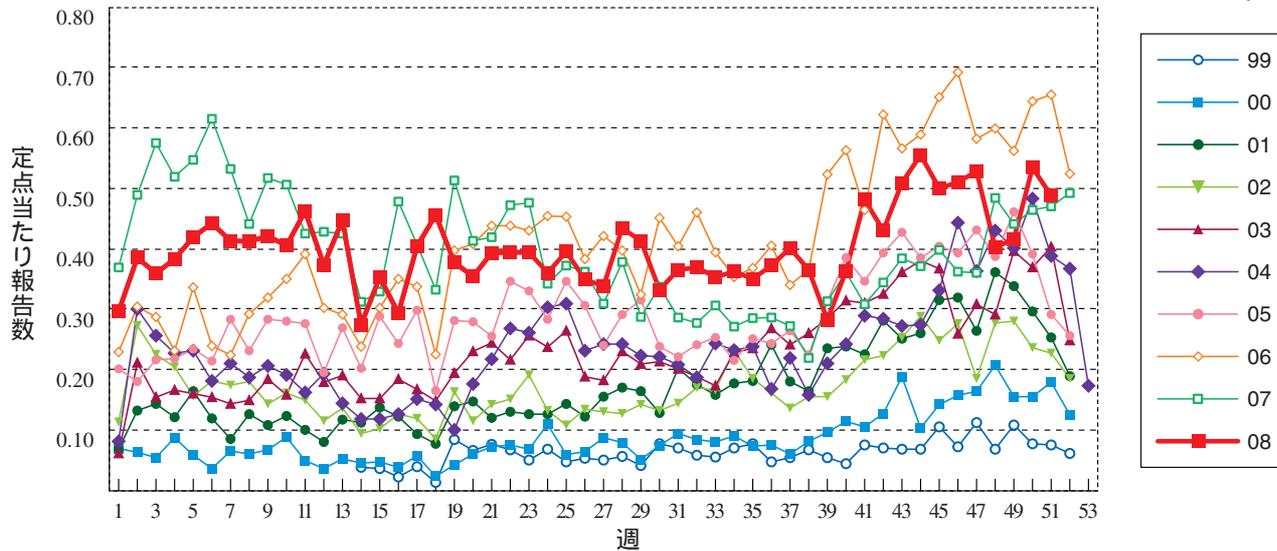


無菌性髄膜炎



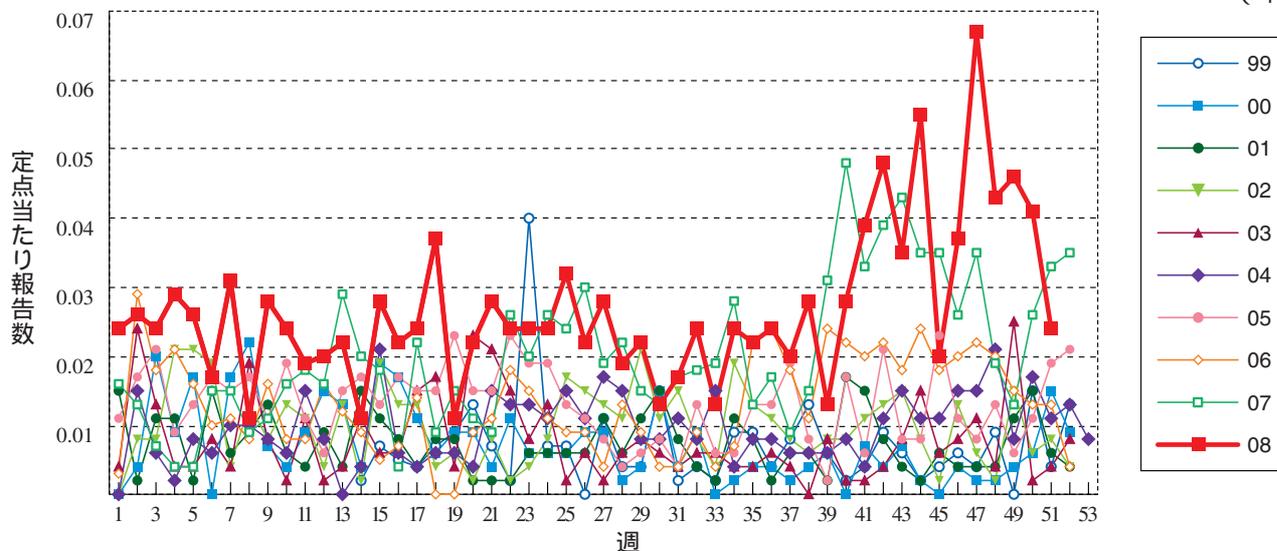
マイコプラズマ肺炎

(年)



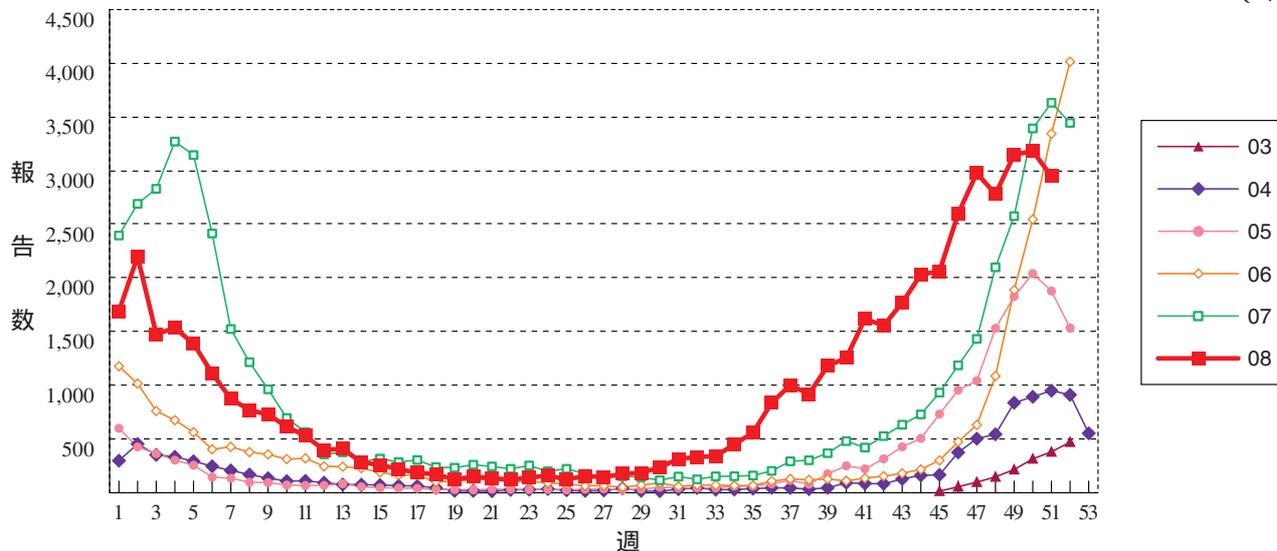
クラミジア肺炎(オウム病を除く)

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





51週のデータ

注) 表中の報告数は12月24日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年51週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	292	27104	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	735	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	460	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	213	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	402	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	152	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	248	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	338	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	577	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	304	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	225	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1281	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1365	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49	4168	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	1926	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	336	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	181	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	168	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	137	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	258	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	430	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	701	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1936	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	393	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	278	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	586	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	2047	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	956	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	352	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	286	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	93	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	163	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	297	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	626	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	278	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	202	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	192	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	236	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	149	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1175	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	167	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	399	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	358	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	295	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	260	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	391	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	315	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	45		6	314	28	4292	1	56	1	27	1	42
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	117	-	2	-	-	-	16
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	165	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	4		-	11	1	106	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	81	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	99	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	51	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	32	-	-	1	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	2		-	-	-	29	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	78	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	13		-	18	-	132	-	6	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	2		-	13	-	182	-	-	-	4	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	6		1	64	3	407	-	13	-	5	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	3		-	27	1	172	-	7	-	4	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	49	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	2		-	6	-	77	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1		-	3	-	93	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	12	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	5		3	4	-	49	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	1		-	5	-	96	-	2	-	3	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	1		-	14	-	165	1	4	-	2	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	53	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	128	-	3	-	4	1	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	1		-	21	-	245	-	5	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	144	-	5	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	1	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	112	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	113	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	34	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	28	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	4		-	60	-	262	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	172	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1	139	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	94	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	33	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	44	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	84	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	20	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2008年51週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	169	-	12	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	7	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	413	1	102
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	29	1	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	32
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	9
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	6
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	11
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	34	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	64	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	132	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	1	54	-	5	-	5	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年51週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	7	862	1	42	-	-	12	839	2	229	-	178	-	9	1	146
北海道	-	-	-	33	-	-	-	-	-	21	-	3	-	11	-	-	-	5
青森県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	4	-	1	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	28	-	-	-	-	-	10	-	7	-	1	-	1	-	2
秋田県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-
福島県	-	-	-	7	-	-	-	-	1	11	-	1	-	3	-	1	-	1
茨城県	-	-	1	22	-	1	-	-	-	10	-	2	-	7	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	9	-	4	-	2	-	-	-	2
群馬県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	10	-	7	-	2	-	-	-	1
埼玉県	-	-	2	51	-	-	-	-	1	31	-	3	-	6	-	-	-	7
千葉県	-	-	-	22	-	-	-	-	1	39	-	2	-	8	-	2	-	4
東京都	-	-	1	79	-	4	-	-	-	183	-	29	-	9	-	4	1	15
神奈川県	-	-	-	57	-	2	-	-	2	74	-	8	-	6	-	-	-	14
新潟県	-	-	-	31	-	1	-	-	-	9	-	2	-	6	-	-	-	3
富山県	-	-	-	19	-	-	-	-	-	6	-	1	-	4	-	-	-	-
石川県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	2
長野県	-	-	-	24	-	-	-	-	-	10	-	5	-	8	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	18	-	-	-	-	-	8	-	1	-	1	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	33	-	1	-	-	-	17	-	1	-	3	-	-	-	9
愛知県	-	-	-	55	-	-	-	-	3	56	-	14	-	9	-	-	-	7
三重県	-	-	-	20	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	10	-	5	-	1	-	-	-	2
京都府	-	-	1	23	-	-	-	-	-	23	-	6	-	2	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	63	-	-	-	-	-	103	-	27	-	33	-	1	-	9
兵庫県	-	-	1	39	-	-	-	-	2	41	-	16	-	8	-	-	-	7
奈良県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	11	-	3	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	24	-	-	-	-	-	5	1	12	-	8	-	-	-	4
広島県	-	-	-	25	-	-	-	-	-	15	-	15	-	3	-	-	-	2
山口県	-	-	-	6	-	-	-	-	1	7	-	1	-	1	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	9	-	4	-	2	-	-	-	2
高知県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	25	-	-	-	-	-	31	1	19	-	3	-	-	-	4
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	8	-	-	-	6	-	-	-	3
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	4	-	8	-	1	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	8	-	3	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	8	1	28	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	110	18	1479	1	74	-	10	-	-	5	808	-	118	-	-	1	79
北海道	-	1	-	27	-	2	-	1	-	-	-	13	-	11	-	-	-	4
青森県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-
福島県	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	1	-	17	-	-	-	-	-	-	-	8	-	5	-	-	-	-
栃木県	-	3	-	19	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	15	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	5	3	41	-	2	-	1	-	-	-	31	-	6	-	-	-	7
千葉県	-	3	-	52	-	6	-	1	-	-	-	24	-	8	-	-	-	1
東京都	-	17	7	508	1	20	-	2	-	-	2	195	-	5	-	-	-	13
神奈川県	-	4	1	83	-	10	-	-	-	-	-	29	-	7	-	-	-	9
新潟県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	6	1	13	-	-	-	-	-	-	-	7	-	4	-	-	-	1
岐阜県	-	1	-	12	-	2	-	-	-	-	-	15	-	3	-	-	-	2
静岡県	-	5	1	30	-	2	-	-	-	-	-	34	-	3	-	-	-	9
愛知県	-	10	1	107	-	1	-	-	-	-	-	66	-	11	-	-	-	6
三重県	-	3	-	10	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	11	-	1	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-
京都府	-	-	-	23	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
大阪府	-	8	-	229	-	9	-	1	-	-	-	80	-	-	-	-	-	3
兵庫県	-	11	1	39	-	2	-	1	-	-	-	13	-	1	-	-	-	5
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	21	-	3	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	3
広島県	-	3	-	21	-	2	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1
徳島県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
香川県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	1	9	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	1
福岡県	-	7	-	40	-	2	-	-	-	-	-	73	-	3	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	7	-	1	-	1	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-
熊本県	-	2	-	12	-	1	-	-	-	-	1	37	-	2	-	-	-	3
大分県	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-	-	-
鹿児島県	-	3	-	9	-	-	-	1	-	-	1	6	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2008年51週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	299	12	10986
北海道	-	11	-	1458
青森県	-	1	-	62
岩手県	-	2	-	11
宮城県	1	5	-	22
秋田県	-	1	-	158
山形県	-	-	-	16
福島県	-	2	-	24
茨城県	-	5	-	97
栃木県	-	5	-	44
群馬県	-	1	-	86
埼玉県	-	10	1	386
千葉県	-	11	1	1069
東京都	-	44	2	1174
神奈川県	-	34	2	3549
新潟県	-	-	-	43
富山県	-	3	-	8
石川県	-	-	-	7
福井県	-	-	-	17
山梨県	-	1	-	27
長野県	-	14	1	61
岐阜県	-	1	-	22
静岡県	-	17	-	245
愛知県	-	3	1	197
三重県	-	5	-	43
滋賀県	-	2	-	39
京都府	-	2	-	193
大阪府	-	24	1	391
兵庫県	-	15	1	142
奈良県	-	2	-	12
和歌山県	-	2	-	40
鳥取県	-	-	-	7
島根県	-	4	-	4
岡山県	-	13	-	132
広島県	1	15	1	149
山口県	-	-	-	20
徳島県	-	1	-	3
香川県	-	1	-	10
愛媛県	-	1	1	43
高知県	-	1	-	5
福岡県	-	23	-	676
佐賀県	-	-	-	8
長崎県	-	4	-	32
熊本県	-	7	-	90
大分県	-	2	-	90
宮崎県	-	1	-	10
鹿児島県	-	2	-	24
沖縄県	-	1	-	40

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	22200	4.68	1374	0.46	7328	2.43	47777	15.85	6869	2.28	883	0.29	280	0.09	1815	0.60	106	0.04
北海道	3881	17.25	276	1.94	512	3.61	529	3.73	377	2.65	63	0.44	5	0.04	53	0.37	3	0.02
青森県	142	2.18	7	0.17	72	1.71	180	4.29	123	2.93	54	1.29	7	0.17	17	0.40	-	-
岩手県	137	2.14	1	0.03	66	1.69	474	12.15	93	2.38	9	0.23	2	0.05	15	0.38	-	-
宮城県	781	8.14	11	0.18	125	2.08	929	15.48	175	2.92	27	0.45	14	0.23	41	0.68	-	-
秋田県	172	3.13	32	0.91	61	1.74	500	14.29	104	2.97	25	0.71	2	0.06	16	0.46	4	0.11
山形県	150	3.13	13	0.43	127	4.23	342	11.40	139	4.63	10	0.33	3	0.10	21	0.70	-	-
福島県	599	7.49	22	0.46	93	1.94	547	11.40	114	2.38	15	0.31	12	0.25	23	0.48	2	0.04
茨城県	355	2.96	24	0.32	233	3.11	896	11.95	152	2.03	33	0.44	4	0.05	29	0.39	2	0.03
栃木県	405	5.33	5	0.10	74	1.54	509	10.60	72	1.50	35	0.73	2	0.04	25	0.52	7	0.15
群馬県	308	3.08	12	0.19	66	1.06	1424	22.97	155	2.50	14	0.23	9	0.15	35	0.56	1	0.02
埼玉県	1308	5.47	52	0.34	460	3.01	3761	24.58	347	2.27	60	0.39	14	0.09	85	0.56	5	0.03
千葉県	787	3.78	32	0.24	476	3.58	2576	19.37	324	2.44	52	0.39	23	0.17	80	0.60	7	0.05
東京都	1134	3.99	52	0.35	457	3.09	2678	18.09	252	1.70	56	0.38	39	0.26	92	0.62	4	0.03
神奈川県	1201	3.84	51	0.26	489	2.47	4201	21.22	534	2.70	50	0.25	40	0.20	144	0.73	3	0.02
新潟県	370	3.85	126	2.10	234	3.90	753	12.55	264	4.40	14	0.23	13	0.22	38	0.63	1	0.02
富山県	103	2.15	15	0.52	98	3.38	629	21.69	75	2.59	-	-	1	0.03	9	0.31	-	-
石川県	16	0.33	25	0.86	63	2.17	603	20.79	51	1.76	-	-	-	-	22	0.76	1	0.03
福井県	180	5.63	22	1.00	105	4.77	534	24.27	61	2.77	7	0.32	1	0.05	16	0.73	-	-
山梨県	195	5.00	-	-	47	1.96	304	12.67	19	0.79	4	0.17	2	0.08	15	0.63	-	-
長野県	200	2.30	2	0.04	101	1.84	981	17.84	146	2.65	7	0.13	1	0.02	23	0.42	5	0.09
岐阜県	353	4.06	17	0.32	37	0.70	499	9.42	88	1.66	22	0.42	2	0.04	27	0.51	1	0.02
静岡県	170	1.30	28	0.33	220	2.59	1414	16.64	169	1.99	21	0.25	5	0.06	38	0.45	1	0.01
愛知県	799	4.12	54	0.30	385	2.13	3744	20.69	337	1.86	27	0.15	3	0.02	103	0.57	10	0.06
三重県	125	1.74	13	0.29	104	2.31	1144	25.42	118	2.62	7	0.16	3	0.07	32	0.71	1	0.02
滋賀県	146	2.70	5	0.15	38	1.15	432	13.09	98	2.97	8	0.24	2	0.06	19	0.58	-	-
京都府	527	4.36	7	0.10	128	1.78	764	10.61	101	1.40	5	0.07	2	0.03	35	0.49	1	0.01
大阪府	1852	6.61	61	0.32	544	2.89	2471	13.14	337	1.79	42	0.22	17	0.09	117	0.62	5	0.03
兵庫県	1707	8.62	37	0.29	250	1.94	1479	11.47	302	2.34	44	0.34	14	0.11	71	0.55	3	0.02
奈良県	285	5.18	19	0.54	36	1.03	483	13.80	65	1.86	4	0.11	-	-	12	0.34	1	0.03
和歌山県	278	5.56	10	0.32	41	1.32	283	9.13	89	2.87	5	0.16	1	0.03	15	0.48	-	-
鳥取県	100	3.45	10	0.53	70	3.68	214	11.26	46	2.42	-	-	5	0.26	11	0.58	1	0.05
島根県	113	2.97	14	0.61	27	1.17	340	14.78	36	1.57	11	0.48	-	-	10	0.43	-	-
岡山県	629	7.49	15	0.28	45	0.83	672	12.44	93	1.72	5	0.09	1	0.02	28	0.52	1	0.02
広島県	427	3.71	23	0.32	117	1.63	1392	19.33	163	2.26	11	0.15	14	0.19	43	0.60	4	0.06
山口県	551	7.76	18	0.36	133	2.66	820	16.40	80	1.60	21	0.42	3	0.06	43	0.86	-	-
徳島県	80	2.11	17	0.74	43	1.87	179	7.78	35	1.52	6	0.26	1	0.04	12	0.52	-	-
香川県	155	3.30	17	0.61	29	1.04	247	8.82	31	1.11	1	0.04	1	0.04	21	0.75	1	0.04
愛媛県	86	1.41	37	1.00	72	1.95	533	14.41	99	2.68	14	0.38	-	-	31	0.84	2	0.05
高知県	38	0.79	4	0.13	80	2.67	388	12.93	40	1.33	30	1.00	-	-	14	0.47	3	0.10
福岡県	519	2.62	52	0.43	373	3.11	1894	15.78	352	2.93	34	0.28	3	0.03	109	0.91	12	0.10
佐賀県	64	1.64	20	0.87	32	1.39	477	20.74	59	2.57	3	0.13	1	0.04	25	1.09	-	-
長崎県	103	1.47	18	0.41	88	2.00	770	17.50	71	1.61	6	0.14	1	0.02	18	0.41	1	0.02
熊本県	24	0.30	26	0.54	81	1.69	788	16.42	113	2.35	13	0.27	3	0.06	63	1.31	-	-
大分県	200	3.64	2	0.06	180	5.29	958	28.18	89	2.62	5	0.15	2	0.06	43	1.26	5	0.15
宮崎県	20	0.34	25	0.69	112	3.11	1012	28.11	157	4.36	1	0.03	1	0.03	36	1.00	3	0.08
鹿児島県	146	1.60	43	0.78	92	1.67	885	16.09	76	1.38	-	-	-	-	31	0.56	4	0.07
沖縄県	279	4.81	2	0.06	12	0.35	145	4.26	48	1.41	2	0.06	1	0.03	9	0.26	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	191	0.06	1748	0.58	18	0.03	413	0.62	8	0.02	8	0.02	223	0.49	11	0.02		2948
北海道	24	0.17	23	0.16	-	-	20	0.69	-	-	-	-	10	0.43	-	-		210
青森県	3	0.07	25	0.60	-	-	6	0.55	-	-	-	-	13	2.17	-	-		19
岩手県	3	0.08	12	0.31	-	-	6	0.43	-	-	-	-	6	0.30	-	-		38
宮城県	1	0.02	38	0.63	1	0.08	1	0.08	-	-	-	-	34	2.83	-	-		79
秋田県	-	-	25	0.71	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	9	1.13	-	-		63
山形県	6	0.20	27	0.90	-	-	1	0.13	-	-	-	-	4	0.40	-	-		38
福島県	3	0.06	14	0.29	-	-	11	0.92	-	-	-	-	20	2.86	2	0.29		101
茨城県	-	-	7	0.09	1	0.06	36	2.12	-	-	-	-	5	0.38	-	-		27
栃木県	3	0.06	9	0.19	-	-	18	1.50	-	-	-	-	9	1.29	-	-		41
群馬県	2	0.03	47	0.76	-	-	15	1.07	-	-	-	-	7	0.88	-	-		74
埼玉県	5	0.03	78	0.51	-	-	20	0.48	-	-	-	-	8	0.89	-	-		84
千葉県	7	0.05	101	0.76	2	0.06	27	0.82	1	0.13	1	0.13	5	0.63	1	0.13		42
東京都	13	0.09	100	0.68	3	0.08	15	0.41	-	-	-	-	8	0.36	-	-		50
神奈川県	8	0.04	100	0.51	3	0.08	46	1.18	1	0.14	-	-	-	-	-	-		90
新潟県	3	0.05	5	0.08	-	-	1	0.11	-	-	-	-	3	0.25	4	0.33		67
富山県	4	0.14	3	0.10	1	0.14	4	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-		13
石川県	-	-	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-		14
福井県	-	-	59	2.68	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-		6
山梨県	1	0.04	3	0.13	-	-	5	0.63	-	-	-	-	3	0.30	-	-		7
長野県	1	0.02	4	0.07	-	-	4	0.36	1	0.09	-	-	-	-	-	-		76
岐阜県	-	-	66	1.25	-	-	5	0.45	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-		72
静岡県	2	0.02	17	0.20	-	-	14	0.70	1	0.10	-	-	3	0.30	-	-		218
愛知県	9	0.05	160	0.88	-	-	13	0.39	-	-	-	-	8	0.53	1	0.07		138
三重県	1	0.02	15	0.33	-	-	1	0.08	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-		46
滋賀県	1	0.03	24	0.73	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		38
京都府	3	0.04	19	0.26	-	-	7	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-		15
大阪府	16	0.09	92	0.49	1	0.02	9	0.19	-	-	1	0.07	16	1.14	-	-		184
兵庫県	1	0.01	33	0.26	1	0.03	30	0.88	-	-	1	0.11	-	-	-	-		131
奈良県	1	0.03	19	0.54	-	-	3	0.33	-	-	-	-	1	0.17	-	-		27
和歌山県	3	0.10	13	0.42	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.18	-	-		44
鳥取県	1	0.05	10	0.53	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-		52
島根県	6	0.26	5	0.22	-	-	1	0.33	1	0.13	-	-	8	1.00	1	0.13		54
岡山県	5	0.09	21	0.39	-	-	6	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-		47
広島県	1	0.01	13	0.18	-	-	9	0.47	-	-	1	0.05	4	0.19	-	-		105
山口県	3	0.06	18	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.44	-	-		97
徳島県	-	-	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		30
香川県	-	-	10	0.36	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-		86
愛媛県	3	0.08	29	0.78	-	-	19	2.38	-	-	-	-	6	1.00	-	-		56
高知県	2	0.07	63	2.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		90
福岡県	14	0.12	234	1.95	-	-	7	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-		63
佐賀県	9	0.39	41	1.78	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	3	0.50	-	-		12
長崎県	1	0.02	49	1.11	2	0.25	8	1.00	1	0.08	-	-	-	-	-	-		16
熊本県	14	0.29	35	0.73	-	-	17	1.89	-	-	-	-	1	0.07	-	-		72
大分県	5	0.15	11	0.32	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-		21
宮崎県	1	0.03	34	0.94	-	-	5	0.83	1	0.14	1	0.14	3	0.43	2	0.29		65
鹿児島県	2	0.04	10	0.18	-	-	8	1.14	-	-	-	-	3	0.25	-	-		28
沖縄県	-	-	24	0.71	1	0.10	4	0.40	-	-	1	0.14	11	1.57	-	-		2

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年51週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	27
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年51週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第10巻 第51号 2009年1月9日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。